

NettyLand

<https://www.netty.ne.jp/>

私立中高一貫校の魅力がわかるフリーマガジン

かわら版



2026

11



写真: 吉祥寺湧水中学校・高等学校(2027年4月校名変更予定、現: 藤村女子中学・高等学校)

特集 広がる 見つける つながる —— 探究から世界へ

Netty Special Report 吉祥寺湧水中学校・高等学校／山手学院中学校

NettyReport

女子美術大学附属中学校／学習院女子中等科／立正大学附属立正中学校／横浜翠陵中学校

エリア特集: 埼玉東部／千葉／茨城エリア

二松学舎大学附属柏中学校／流通経済大学附属柏中学校／東海大学付属浦安高等学校中等部

千葉日本大学第一中学校／専修大学松戸中学校／八千代松陰中学校／西武台千葉中学校／日出学園中学校

昭和学院中学校／市川中学校／国府台女子学院中学部／浦和明の星女子中学校／埼玉栄中学校／栄東中学校

昌平中学校／春日部共栄中学校／大宮開成中学校／武南中学校／獨協埼玉中学校



Facebookもチェック
<https://fb.me/NettyLand.ai2010>
X(旧Twitter)もチェック
@NettyLand_ai

共学校
(2027年より)

吉祥寺湧水中学校・高等学校

※2027年校名変更予定。
現: 藤村女子中学・高等学校[学校 HP] <https://kichijoji-yusui.ac.jp>

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-16-3 Tel.0422-22-1266

最寄駅/JR中央線 総武線・京王井の頭線「吉祥寺駅」徒歩7分。

(三鷹仮校舎: 〒180-0006 東京都武蔵野市中町3-6-24。

JR「三鷹駅」徒歩10分ほか。所在地・交通は本校舎のもの)



菊池健太郎校長

新しい学校でも、安心して
挑戦できるのか。

吉祥寺湧水中学校が示す「2027年度入試のものさし」

2027年4月、藤村女子中学校は共学化し、吉祥寺湧水中学校として新たなスタートを切ります。期待が高まる一方で、「どのような問題が出るのか」「今の勉強で対応できるのか」「過去問はどこまで参考になるのか」と不安を感じている受験生・保護者の方も多いのではないのでしょうか。菊池健太郎校長に、2027年度入試で大切にすることを聞きました。

奇をてらわず、暗記だけでなく
解けない2科・4科入試

「難しい問題や変わった問題で、受験生をふるい落とす入試にはしません。一方で、覚えた解き方を当てはめるだけで解ける入試にするつもりもありません」

基礎を軽く見るわけではありません。知識や解法を身につけたうえで、「何が問われているのか」「知っていることをどう使うのか」と考える力を見たいといえます。

根拠をもち、
自分の言葉で考えを示す

教科ごとに問う内容は異なりませんが、共通して大切にしているのは、根拠をもち、自分の言葉で考えを示す力です。国語では本文を根拠に読み取ったことを説明する力、算数では条件を整理して答えるまでの道筋を組み立てる力を見ます。理科・社会でも、知識や資料

を使い、自分の判断を根拠とともに伝える力を大切にしています。

「特別な才能や、特殊な対策を求める入試ではありません。日々の学習のなかで、分かったことを自分の言葉で説明する。身近なことに「なぜ?」と考える。その積み重ねが、入試にもつながります」

過去問と、2027年度入試の
「ものさし」

新しい学校を受験する際に、特に悩ましいのが過去問の扱いです。

「藤村女子中学校時代の過去問のうち、古い年度の問題は基礎力を確かめる教材として、直近2年分は現在の難度を知る参考として活用してください。そのうえで、2027年度入試に向けた準備では、模擬入試問題を通じてお示しする作問の方向性と難度を基準にしたいと考えています」

す」

吉祥寺湧水では、9月に、2027年度入試の出題方針と難度を具体的に示す模擬入試問題・解説をホームページで公開しています。

「模擬入試問題は、2027年度入試の方向性と難度を示すものとして作成しました。まずは実際に解いてみてください。解説には、それぞれの問題で何を見ているのかも記しています。正解したかどうかだけでなく、どこから考え始め、どこで迷ったのかを、解説と照らし合わせて振り返ってみてください」

入試は、吉祥寺湧水の学びに
出会う「0時間目の授業」

今からできる準備について、菊池校長の答えは明快です。

「分かったつもり」を残さず、模試やテストで間違えた問題を自力で解けるようになるまでやり直すこと。そして、「なぜそう考えたのか」を言葉にしてみることで、ご家庭でも、正解か不正解かだけで終わらせず、「どうしてそう思ったの?」と聞いてみてください」

吉祥寺湧水の授業では、資料や課題から問いを見つけ、対話を通して考えを深め、自分の言葉で伝えます。入試で問うのは、その最初の一步です。

「初めて見る問題でも、問題文

INFORMATION

■オープンスクール

11月14日(土) 午後 表現創造入試 説明会

11月28日(土) 午前 2科・4科入試 解説会

※12月以降は、個別相談で受験生の皆さまのご質問にお答えします。

※最新情報は学校ホームページをご確認ください。



問いを見つけ、対話で考えを深める授業。入学後の英語の授業は、週7コマのうち3コマがオールイングリッシュです。

の中にある手がかりから考え始めようとする。そんな受験生を歓迎します。入試は、問いに向き合い、考え、伝えるという本校の学び方に最初に触れてもらう機会です。だから私たちは、入試を吉祥寺湧水の学びに出会う「0時間目」だと考えています」

Feature

6 広がる 見つける つながる ——探究から世界へ

Netty Special Report

- 2 吉祥寺湧水中学校・高等学校 ※2027年4月1日校名変更予定 現:藤村女子中学・高等学校
- 48 山手学院中学校

Netty Report

- 8 女子美術大学附属中学校
- 10 立正大学附属立正中学校
- 9 学習院女子中等科
- 11 横浜翠陵中学校

NettyLand 探検隊

- 12 埼玉東部／千葉／茨城エリア
- 14 二松学舎大学附属柏中学校
- 18 東海大学附属浦安高等学校中部
- 20 専修大学松戸中学校
- 22 西武台千葉中学校
- 24 昭和学院中学校
- 26 国府台女子学院中学部
- 28 埼玉栄中学校
- 32 昌平中学校
- 36 大宮開成中学校
- 38 獨協埼玉中学校
- 16 流通経済大学附属柏中学校
- 19 千葉日本大学第一中学校
- 21 八千代松陰中学校
- 23 日出学園中学校
- 25 市川中学校
- 27 浦和明の星女子中学校
- 30 栄東中学校
- 34 春日部共栄中学校
- 37 武南中学校

Regulars

- 4 Netty Map
- 39 参加校ニュース



【表紙の写真】吉祥寺湧水中学校・高等学校

環境は、人を変える

表紙は、2027年春に生まれ変わる「吉祥寺南館」の外観パースです。吉祥寺湧水の校舎は、授業を受けるための場所ではなく、生徒が自ら問いを見つけ、考え、行動するための空間として再設計しています。話す場所も、一人で考える場所も、やり直す余白もある環境では、子どもたちは「どう答えるか」より先に「自分はどう考えたいか」を考え始めます。環境は、人の行動を変えるのです。知識の受け手である“students”にとどまらず、自ら問いを見つける“FINDER”へ。どこで、誰と、どう学ぶかを自分で選ぶ日常が、ここから始まります。

※画像は完成イメージです。実際とは異なる場合があります。



- 佐久長聖 (長野県佐久市)
- 松本秀峰 (長野県松本市)
- 静岡聖光学院 (静岡県静岡市)
- ★ 不二聖心女子学院 (静岡県裾野市)
- 加藤学園院秀 (静岡県沼津市)
- 日本大三島 (静岡県三島市)
- 海陽 (愛知県蒲郡市)
- 愛光 (愛媛県松山市)
- 東洋大附属姫路 (兵庫県姫路市)
- 早稲田佐賀 (佐賀県唐津市)
- 東福岡自彊館 (福岡県福岡市)
- ★ 福岡雙葉 (福岡県福岡市)
- 沖縄尚学 (沖縄県那覇市)

凡 例： ■ 男子校 ★ 女子校
● 共 学 校 ▲ 男女別学校

学校名は一部省略して紹介しています。

※ 1 ● 吉祥寺湧水

2027年4月より「藤村女子」より校名変更、共学化

首都圏ネッティランド参加校 案内路線図



広がる見つけるつながる 探究から世界へ

「なぜ」や「好き」という点が「線」になり、
「多面体」になる探究する学び。
中高時代の挑戦が、可能性を広げます。



思いをギュッと詰め込んで

学校が自由に設定できる独自教科・科目やプログラムには、狙いや思いが、明確に表れます。

★大妻中野がグローバルコースに設定している「グローバルイシュースタディーズ（GIS）」は、世界課題を探究し、地球市民としての自覚を養います。同校では、6年間を基礎・充実・発展の3期に分け、探究も自律・協働・貢献という3ステージで捉えています。

●桐蔭学園は、「未来への扉を開いてほしい」と願う、

探究「みらとび」を展開。1～3年生の間に、自分↓青葉区↓国内外へと視野を広げるグルーブワークを行い、4・5年生（高1・2）の個人探究へ発展させていきます。

★田園調布学園は探究プロジェクト「BOTTO」で、ゼミや希望制の海外探究プログラムなど、没頭して深く極めたいと思えるものを見つけていきます。

●自由学園が「探究」とするのには、「よりよい社会を創造したい」という願いがにじみます。また、平和・環境・人権について学ぶ講座「共生学」は、「Make Peace. Don't

be pieces」を掲げる同校ならでは、と言えるでしょう。

★実践女子学園の探究プログラムは、「未来デザイン」。ESDとグローバルシティズン教育をベースに、「未来に新しい価値を創造する挑戦」ができる力を育てます。

★山脇学園の「総合知カリキュラム」は、総合学習を含む独自科目で、「サイエンス」「探究基礎」「科学倫理」などを用意し、語学やデータ分析など実社会で科学を活用する力を育てます。

●湘南学園は、これまでの総合学習に満足せず、昨年度から高2に3つの探究講座を

必修選択科目として導入。「ソーシャルリサーチアンドデザイン講座」「グローバル地域研究講座」「サステナブルキャリア講座」で、個人の興味を深めることを目指しています。



★大妻中野の探究学習3つのステージ概念図（同校学校案内より）

アイデンティティが軸

探究の軸となるマインドにも、学校の特徴が現れます。

★清泉女学院が社会課題を探究する際に「倫理」を軸としていることは、カトリック校の矜持を示します。

世界で活躍する理工系人材の育成を目指す●芝浦工業大学附属は、ものづくり体験などが充実しているのももちろんのこと、全教科で科学技術

との関わりを学ぶショートテックアワーを設けています。専門性の高い分野だけに、大学、そしてその先のキャリアまで意識した丹念な学びが持ち味です。

●安田学園は、独自教材「生き方の探究」を用い、創立者の生涯を学びます。探究活動の精神的な支柱でしょう。

●森村学園は、創立者の「独立自営」の精神を受け継ぎ、教育プログラムとして実践。今年度から森村グループの企業との連携も始まりました。

ローカルから始めよう

先述の●桐蔭学園の「みらとび」も地元でのフィールドワークから始まりますが、●早稲田佐賀が唐津の自然や地域イベントへ参加するのも、「Think locally Act Globally」の実践です。このような、環境や立地を生かした活動も、それぞれの学校らしさを感じさせます。

●二松学舎大学附属柏は、白樺派ゆかりの我孫子、歴史や自然環境の生きた教材である手賀沼などのテーマで探究を行っています。

●多摩大学附属聖ヶ丘の高1・2の探究の舞台は「多摩

市」です。高1の「街なかプレゼンテスト」で街を往来する人々に評価を委ねたり、高2の実践型かつ地域密着型の探究ゼミで商店街活性化、高齢者支援などを提案したりしています。

生身で体験して自分ごと

教科教育でも探究的な学びの姿勢を深めます。例えば、

★桐朋女子の地理は、中1・1学期は「武蔵野巡見」。校舎上からの観察、地図での予習などを経て、実際に調布市を歩き、見て、聞いて、得た生の情報から考えレポートを作成します。秋の都内見学や、八ヶ岳高原寮を拠点として行う高校の地理実習へとフィールドが広がるだけでなく、多角的な視点や問題意識が身につきます。

★湘南白百合学園では、他校とのコラボ、高大連携、長期休暇中の探究講座など多彩なプログラムが、探究の時間（授業）や教科教育と絡み合うように散りばめられています。

★豊島岡女子学園は、長崎県壱岐市とエンゲージメントパートナー協定を結び、探究型宿泊研修を実施。●新渡戸

文化のステディーツアーは、実際に滞在して地域の大人と交流するプログラムで、「社会は『自分ごと化』され、学びの目的はより明確に」なる生身の体験です。

探究の現場は世界中に

グローバル教育も、探究活動が複眼的な学びであることを感じさせます。

■巣鴨、★鷗友学園女子、★洗足学園、★豊島岡女子学園、●市川、●広尾学園など複数の私学が参加するダブルヒールックスは、教育、医療、芸術などの第一線で活躍するイギリスをはじめとする国の講師が担当し、より深い学びを希求。今年から、思考し活動する場を首都圏外（今夏は沖縄）やイギリスに広げています。

●山手学院は、STEAM教育×探究プログラム「YAMATE GLP」に多様な国内・海外の宿泊型ツアーや土曜講座を用意し、体験を通して課題発見力や思考力、社会課題への意識などを刺激します。

■成城のカンボジア・キャンプは、現地でのインタビューをとおして、社会課題を探り解決策を考える探究型

です。教科書や本、映像だけではわからないものに出会い、価値観が揺さぶられる体験は、自分を見つめ直し、学びのモチベーションを引き出していくでしょう。



●市川の探究成果発表会「市川アカデミックディ」。発表者はエバンジェリスト＝伝道師。先輩から後輩へ、パッションが伝播する

進路とつながる

夢中になって取り組んだことが進路のきっかけになったり、大学で学びたい意欲を掻き立てたりします。

■浅野、★大妻、★大妻多摩、★大妻中野、★実践女子学園、★清泉女学院、★東京女学院、★三輪田学園、★富士見丘、●かえつ有明、●広尾学園などが部活動や課外活動で取り組む模擬国連は、その一例です。世界的な課題を

一国の大使になりきり議論する体験が、海外大学への進学、社会学や国際関係を学ぶ学部への進学につながる生徒もいます。

また、大学入試の総合型選抜の力になることもあります。

28プロジェクトで、他校に先駆けて企業や大学とのコラボや起業体験に取り組んできた★品川女子学院は、大学入試では、総合型選抜でさまざまな活動をアピールし、進路を実現しています。

思い切り挑戦できる環境

生徒が安心して挑戦できる環境にも注目しましょう。

★田園調布学園や★トキワ松学園の図書館は、司書教諭が積極的に教科活動に関わっています。トキワ松学園の司書教諭は「思考と表現」という授業を受け持ち、論理的に考える力と調べるスキルを養います。

★鷗友学園女子には、教員が専門性を活かした普段の授業とは異なる科目や視点で特別授業を行う、「教科横断day」があります。学が楽しさを伝える人の存在も大きな力になります。



★鷗友学園女子「教科横断day」

●三田国際科学学園には、2025年秋に「ZERO to ONE」（ゼロワン）が完成。サイエンスは理系に限らないと考える同校らしく、多彩なスタイルの「考える場所」が用意されています。

●東京農業大学第一に2023年に完成したのは、グループワークやゼミ活動で「共創」する場、新2号館。2026年秋には理科実験室や新図書館の入る知耕実学棟が完成します。



「学びのエンジン＝志」（山脇学園）、「志力」（豊島岡女子学園）、「志（ゆめ）」（足立学園）に気づく私学の多様な学びに、ぜひご注目ください。



LAのデザイン事務所で英語プレゼンに挑戦！

★女子校 女子美術大学付属中学校

[学校HP] <http://www.fuzoku.joshibi.ac.jp/>

〒166-8538 東京都杉並区和田1-49-8 Tel.03-5340-4541

最寄駅／メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩8分。

アメリカ ロサンゼルス 美術・企業訪問ツアー



プレゼンを行ったロサンゼルスにあるデザインオフィスにて。取材に応じてくれた倉島さんは提灯型のパッケージモックアップを手に記念撮影(前列左)



GKDIの作品について、現地スタッフの説明に熱心に耳を傾ける生徒たち



スーパーやYAMAHAのショールームを訪れ、日本との違いを感じながらアメリカのデザインを現地で体感

「美術の知識を活かして世界で活躍する人＝ARTIST」の育成を目指し、独自の英語教育「Art English」を展開する同校。アート用語や鑑賞表現をネイティブ教員と共に学び、英語で自作の魅力を伝えることでプレゼンテーション能力を高めています。その学習成果を実際場で試す機会となったのが、高校生対象の「ロサンゼルス美術・企業訪問ツアー」です。

引率した並木先生は、「学校で取り組んできた『アート×英語』の成果を実際の場で試す機会になった」と語ります。本プログラムは単なる美術鑑賞にとどまらず、現地デザイン事務所を訪問し、プロ

アート×英語の実践へ
夏のLAツアー

に向けて自らのアイデアを英語で発表する実践的な内容です。

研修の大きな柱となったのが、日本のデザイン会社「GKD Design International (GKDI)」ロサンゼルスオフィスでのプレゼンテーションです。参加生徒16名は4人ずつのチームに分かれ、アメリカ市場に向けた商品パッケージを提案しました。

国や文化によって、求められるデザインが変わる

デザインコース2年の新里灯さんと、工芸・立体コース2年の倉島未来さんらのチームが挑戦したのはポテトチップスのパッケージです。当初は箱型を考案していましたが、事前の中間発表で他チームの工夫に刺激を受けデザイン

ンを変更。「日本らしさ」を表現するため、見て・触って楽しめる「お祭りの提灯」をモチーフにした立体パッケージを考案しました。

立体コースの倉島さんがモックアップ(立体試作)を制作し、デザインコースの新里さんたちがプレゼンボードを作成。現地では現地デザイナーらを前に英語でプレゼンを行い、講評を受けました。

ふたりは、「普段は一人で制作することが多かったので、みんなで話し合い、全員が納得できるものをつくるプロセスが楽しかった」と語りました。

また現地スーパーやショッピングモールの見学、ワナー・ブラザーズの視察を通じて、新里さんは「アメリカと日本では、求められるデザインや店舗空間が異なることを



ロサンゼルス美術・企業訪問ツアーに参加し、インタビューに応じてくれた生徒。左から、新里 灯さん(高2・デザインコース)、倉島 未来さん(高2・工芸・立体コース)

● INFORMATION ●

■ 公開授業

- 11月14日(土)
① 8:35～10:30
② 10:45～12:40

■ 女子美なんでも質問会

- ※要予約
11月14日(土) 14:00～

■ 作品講評会

- ※要予約
12月5日(土)

*予約・詳細は学校HP

学びました」と言います。倉島さんも「日本では淡い色が多いのに対し、アメリカでは暗めの店舗空間の中で原色系のパッケージが目立つなど、売られる環境や店舗の雰囲気を含めてデザインされているのだと気づきました」と分析しました。並木先生は「企業での講評と現場視察がつながり、深い学びになりました」と語り、デザインが国や文化、環境によって変わることを実感する研修となりました。



身近な自然と実験から「なぜ？」を育てる理科の学び

★女子校 学習院女子中等科

【学校HP】 <https://www.gakushuin.ac.jp/girl/>

〒162-8656 東京都新宿区戸山3-20-1 Tel.03-3203-1901

最寄駅／メトロ副都心線「西早稲田駅」徒歩3分。メトロ東西線「早稲田駅」徒歩10分。JR・西武新宿線・メトロ東西線「高田馬場駅」徒歩20分。
「高田馬場駅」「池袋駅」「渋谷駅」「新宿駅」からバスあり。

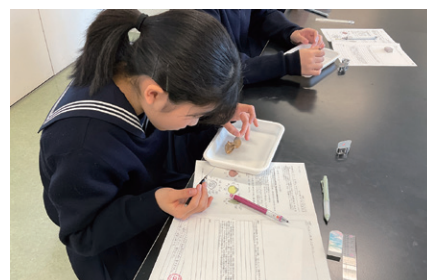


校舎の最上階である5階にある実験室。南に面した大きな窓から明るい日差しが差し込む

知識偏重とならないよう、充実した教育施設を活用して実験や実習を積極的に取り入れ、自ら考え、友と深め合い、的確に表現する。そんな学習院女子中・高等科の6年間の一貫教育では、「進度より深度」を大切にした授業を展開しています。

理科の授業では、身のまわりの自然への驚きや小さな疑問を大切に、観察や実験を重視。実物にできるだけ触れる機会を設けて、自然科学への興味や探究心を培います。物理・化学・生物・地学の4分野すべてに講義室と実験室、準備室があり、多くの機器がそろっています。また、豊かな自然に恵まれたキャンパスも教材の宝庫です。校内の植物を観察や実験に使ったり、

恵まれた環境で本物に触れ自然科学への興味を



生物の授業で、熱心にあさりの解剖に取り組む生徒たち

教科書にない問いから科学的視点を養う

校内の身近な自然に触れながら、科学的発見と知識を結びつける授業を重視していると言うのは、生物の高橋和希先生です。

「中1ではまず本物を見て、そこからわかることを教科書の内容につなげていきます。動物のリアルな教材が苦手な生徒には、Web上の3D骨格モデルを各自の端末で操作し

校内の敷地で天体望遠鏡を使い太陽を観察したりすることもあります。校庭の一角にはさまざまな岩石が置かれた「岩石園」があり、生徒たちは自由に手に取ったり、ときには岩石を割って新しい断面を観察したりすることもできます。



光学台にレンズを並べて、光の像のでき方を調べる物理の授業

「どうなっているの?」と思う気持ちを大切に

物理を担当する増淵哲夫先生は「知識はあっても、実験が少ないという生徒が少な

てもらうことで、少しでも本物に近いものに触れるようにしています」(高橋先生)。

また、教科書には載っていないような「科学的な視点」の問いを投げかけることもよくあります。

「例えば『生物はなぜ分類する必要があるのか』と投げかけ、自分の考えをノートに書いてもらいます。答えは一つでなく、よく、それを考えることで科学的なものの見方や論理的な表現力を身につけてもらうのが目的です」(高橋先生)。

くありません。授業の中で体験を重ねることで、生徒自身の興味関心が広がり、ひいてはそれが将来の進路選択にも結びついていきます」と語ります。

そこで増淵先生が意識しているのが、教科書の実験に+αを加えることです。例えば浮力の授業では、食用油やグリセリンなどに木の実やトマト、バナナなどを入れて、浮き沈みを実験。通常はおもりを使うところを、身近な食材を使うことで、生徒たちの興味がつと高まります。

「試験に出る、出ないではなく、『どうなっているんだろう?』と内側から湧き上がる疑問に向き合うようになり、授業が終わったあとも熱心の実験を続ける生徒もいます」(増淵先生)。

このように理科の面白さを知り、科学的な思考を身につけることは、文系理系にかかわらず、自ら考え、表現するための確かな土台となっていくはずだ。

● INFORMATION ●

■ 学校説明会・見学会

※要予約

11月21日(土)
14:00~

※詳細は学校HP



学校HPトップ

受験生向けページ



語学研修プログラムでイギリスへ!

共学校

立正大学付属立正中学校

【学校HP】 <https://www.rissho-hs.ac.jp>

〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1 Tel.03-6303-7683

最寄駅／都営浅草線「西馬込駅」徒歩5分。JR・東急池上線・都営浅草線「五反田駅」、JR「川崎駅」からバス「立正大学付属立正中高前」徒歩2分ほか。
スクールバス：JRなど「大崎駅」から20分。



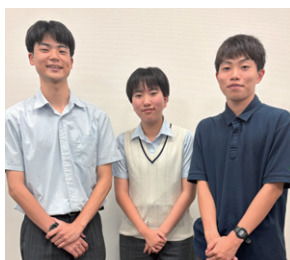
イギリス・ボーンマスの街の雰囲気も実感

1年ごとに変わる 行き先

語学研修プログラムは中3から高2までの希望者を対象に夏休みの18日間、イギリスとアメリカ(毎年交互)で行われます。今年はイギリスで7月19日から8月5日まで、28名の生徒が参加。高1のN・Tさん、高2のT・Kさん、高2のR・Fさんにお話を伺いました。

——語学留学に参加した理由を教えてください。

T・Kさん もともとサッカーが好きだったのでイギリスにも興味がありました。また同じ陸上部の友人がすでに海外研修の経験済みで、いろんな話を聞いたことも今回参加するきっかけとなりました。
R・Fさん 自分は世界史が好きで、教科書に出てくる場所などに興味がありました。今回、憧れていた大英博物館



(左から)インタビューに答えてくれたR・Fさん、N・Tさん、T・Kさん

に行けたことがよかったです。
N・Tさん 私は中1から中3の春まで親の仕事の関係でインドで暮らしていました。そのため、ずっと海外生活には興味がありました。

——最初はホームステイで半日は語学学校に通い、残り半日は様々なアクティビティに参加したそうですね。

N・Tさん ホームステイでは実際の話し方などを学びました。間違ってもいいから伝えようとするのが大事だと実感しました。アクティビティでは、大英博物館でロゼッタ・ストーンを見られたことがよかったです。

T・Kさん 実際に話してみると発音が厳しいと感じました。毎日の授業では10人ぐらいのグループで映画づくりに挑戦しました。
R・Fさん 自分は全体的に語彙力が足りないかと強く感じたので、語彙力を増やしたいなと思いました。毎日のアクティビティは楽しかったです。本場のフィッシュ&チップスが体験できたこともよい思い出です。

T・Kさん 夜のアクティビティではデイスコに行きました。また、自分たちで計画を立て、サッカースタジアム巡

イギリス語学研修の思い出



研修先はイギリス南部の港町ボーンマス(右上)/バンクシー美術館にて(右中央)/アクティビティのスケジュール(右下)/みんなで同じポーズでパチリ(左上)/美味しそうに見える名物のフィッシュ&チップス(左下)

りをしたことも思い出深いです。

——この経験を今後、どう生かしていきたいですか?

T・Kさん 行く前は英語を話すことに勇気がなかったのですが、『とにかく話してみること』だと学びました。これからはこの経験を生かしてどんどんアウトプットしていきたいです。

N・Tさん 話そうとする気持ちがあればなんとかなることを学べましたが、今後も海外の方に通じる英会話をしたいと思いました。そのためにまずは語彙力を増やしていきたいと思います。

● INFORMATION ●

■学校説明会＋入試問題解説会
12月12日(土)
9:30～12:00

■イブニング説明会
11月25日(水)
19:00～20:00

※詳細は学校HPをご覧ください。

R・Fさん イギリスだけでなくいろんな国の人と交流できました。そこで様々な考え方を知り、視野が広がりました。英語が話せるともっと広い世界を知ることができるんだなと思います。英語の勉強に向き合う気持ちを新たにしました。——ありがとうございました。



実社会と「コネクト」する「翠陵クエスト」

共学校

横浜翠陵中学校

【学校HP】 <https://www.suiryo.ed.jp/>

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町1 Tel.045-921-0301

最寄駅/JR横浜線「十日市場駅」徒歩20分。「十日市場駅」・東急田園都市線「青葉台駅」からバス「郵便局前」徒歩3分。相鉄線「三ツ境駅」からバス「霧が丘高校前」徒歩12分。



着物の魅力を伝える「翠陵クエスト」のプレゼン

SGP 中学では探究の基礎から学ぶ

創立以来の「グローバル教育」で知られる横浜翠陵。

「今の翠陵の一つのキーワードが『つながる』ということです。現在、世界や社会と『つながること』を重視した教育を行っています」と教えてくれたのは入試広報部長の田島浩平先生。



パエリア風焼きおにぎり 1個当たりの材料

ごはん 100g 40円	卵 1個 10円
トマト 50g 20円	パプリカ 5g 2円
オリーブオイル 5g 1円	オリーブオイル 1g 0.2円
塩 0.5g 0.5円	

カフェコンペは文化祭で発表。好評だったパエリア風焼きおにぎりのコンペのコマ。

このSGPで、調べてまとめ、そこは必ず自分の意見やアイデアを加えて、発表するところまで指導します。その結果、人前に出ることが苦手な



プリン好きの生徒が作ったプリンの自販機のプレゼンシート。

生徒でも発表できるようにします」と田島先生。さらに、中2では食堂のメニューを原価計算なども行い開発し、実際に食堂の調理人に作ってもらう「カフェコンペ」も。

高校では企業とコラボして商品開発!

SGPを経て、その発展系とも言えるのが、2024年からスタートした高1と高2で実施する「翠陵クエスト」です。「翠陵クエストは実際の企業の協力を得て、インターン体験できるプログラムです。まず高1前期では純粹にあつたらいいなと思う新商品の企画をします」(田島先生)

生徒は付箋などに自由な発想でアイデアを次々と書き出していきます。

「たとえば、プリンの自販

機作って、駅に置きたいという生徒がいきました」(田島先生)

高2になると、いよいよ各企業からの依頼を受け、商品開発です。競合他社や競合商品の有無なども調べ、実際の商品開発に近い形で進んでいきます。製薬会社から依頼されたものに「高校生が手に取りやすくなる目薬」というものがありました。

「あるグループは『モチたい』に着目し、目が大きくなる目薬を開発し、その名もズバリ『惚れさせ薬』と名付けました。高校生ならではの自由な発想や視点が、実際に商品開発をする企業の方にも良い刺激になっているようです」(田島先生)

「翠陵クエスト」を経験したことにより、進路選択の幅が広がった生徒もいます。

「最近では情報は溢れているものの、実際には生徒たちの興味関心の幅は狭まっていると思います。しかし、『翠陵クエスト』では興味や関心が外に向けられます。『翠陵クエスト』に挑んだことにより、将来はSNS広告の勉強をしたいという生徒も出てきました」(田島先生)

保護者からの評判も良いそうです。

● INFORMATION ●

■ 学校説明会 & 授業体験会

11月14日(土) 10:00~
12月12日(土) 10:00~

■ 適正検査型入試ミニ体験

11月21日(土) 10:00~

■ プレ入試(2科・4科)

11月23日(月・祝) 9:30~

■ プレ入試(2科) + 適性体験

1月11日(月・祝) 9:30~
*5~6年生限定

※すべて要予約

※詳細は学校HPをご覧ください。



グローバル研修は7か国に及ぶ。写真はメキシコへの交換留学の様子。

一方、10年近く続いた高校のコースを今年より改編し、これまで主に国際コースの生徒が必須で参加していたグローバル研修を、どの生徒も希望すれば参加できるようにしました。

「世界へ『つながる』生徒も増えたということですね」(田島先生)

生徒や学校が今後どんな人や場所とつながっていくのか注目です。

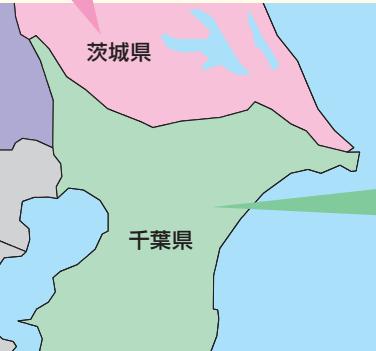
ki]

城エリア特集

area

JR埼京線・川越線・京浜東北線・湘南新宿ライン・東北本線・宇都宮線・高崎線・武蔵野線・常磐線・総武線・京葉線・内房線・外房線・水郡線・東京メトロ千代田線・東西線・都営新宿線・東武野田線・伊勢崎線・日光線・埼玉高速鉄道・埼玉新都市交通つくばエクスプレス・京成線・新京成線・千葉都市モノレール・北総鉄道・東葉高速鉄道・鹿島臨海鉄道

どが整っており、のびのびと部活動に
面になるため、上り方面の列車に比べ
通学が比較的事業なことや、スクールバ
で、スムーズな通学が可能です。便利
力と安全面にも最大限に配慮がなされ
行に加え、通学圏内地域からスクール
ため、調べてみると意外と通いやすい



埼玉東部/千葉/茨

埼玉県 春日部市、越谷市、さいたま市、蕨市、北葛飾郡ほか

千葉県 市川市、浦安市、柏市、千葉市、八千代市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市ほか

茨城県 取手市、牛久市、土浦市、つくば市ほか

など、埼玉県東部/千葉/茨城エリアの中高一貫校をご紹介します。

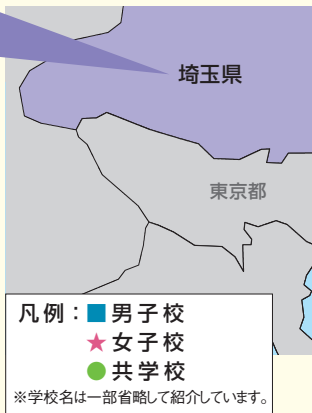
都内と並ぶ実力校揃い。 個性ある私学が立ち並ぶエリア

この「埼玉東部/千葉/茨城エリア」は、伝統ある中高一貫校に加え、ダイナミックな教育を展開する新しい私学が続々と誕生し、近年活気づいている注目のエリアです。

このエリアの学校は、都内に比べてゆとりある広い校地を持っています。グラウンドに加え

てテニスコートやサッカー場など打ち込めます。

都心部などから見るととりわけ朝夕のラッシュが緩和され、スの充実もこのエリアの特長さはもちろんのこと、生徒の体ています。最寄駅からのバス運バスを運行している学校もある学校が見つかるかもしれません。



共学校

二松学舎大学附属柏中学校

【学校HP】 <https://nishogakusha-kashiwa.ed.jp/jh/>

〒277-0902 千葉県柏市大井2590 Tel.04-7191-3180

最寄駅／JR・東武線「柏駅」から東武バス「大井」徒歩15分。スクールバス：「柏駅」、東武線「新柏駅」、JR「我孫子駅」から15分、「北総ルート」「新鎌ヶ谷ルート」50分。

二松柏のコース制

中学1年	中学2年	中学3年	高入生	高校1年	高校2年	高校3年
グローバル探究コース				スーパー特進クラス 国公立大学・最難関私立大学 文系・理系		
総合探究コース				特進クラス 難関私立大学 文系・理系		

探究教育をさまざまな場で実践。
新しい発想力を養う

二松学舎大学附属柏中学校では、2022年度より、「グローバル探究コース」「総合探究コース」の2コース制を採用。二松柏が掲げる「人間力の向上」「学力の向上」をより高めるため、同校が創立以来行ってきた「探究教育」に「層力を入れて

「自問自答による探究教育」を強化。
次世代に必要とされる人材育成を目指す

2025年度より「グローバル探究室」を新設し、室長に就任した森寿直先生は、「今の時代にもっとも必要とされている力は、社会に目を向けて、知識を取り入れ、この国で学ぶ人間として、何を発信すべきかを考えることができる力だと思っています。本校では、中学時代から、そのような力が身につくプログラムを導入しています。1つは論語、1つは自問自答。論語は中高を通して学びます。自問自答は、中3になると、自分の興味があるテーマに1年間向き合う『探究論文 自問自答』に取り組みます。中学での学びの集大成という位置づけなので、そこに向けて、1年生からいろいろなことに取り組み、力をつけていきます。具体的には、調べる力、論理的に考える力、問題を見つける力、問題を解決する力、考察する力、表現する力、伝える力などです。知識がなければ、問題を見つけることができないので、自問自答力をつける日々の取り組みは、知識を取り入れることから行っています」



グローバル探究室長
森寿直先生
「本校の一番の特色は、机上の勉強だけではなく、さまざまな体験を積み上げていくことです。多くの経験から、自分のやりたいことを見つけ、生き方を決めています」

「論語と算盤」の
渋沢栄一が歴代舎長！

論語教育

大河ドラマや2024年の新一万円札の顔として注目の渋沢栄一。著書「論語と算盤」が有名ですが、実は渋沢は二松学舎の第三代会長でもありました。二松学舎創立以来、引き継がれてきた「論語教育」は、二松柏の教育の基礎です。道徳の時間に論語を学び、その精神を実生活や友人、家族との人間関係に生かしています。高校で使用するオリジナルの論語テキストは、卒業生たちの人生の指針になっているそうです。



論語のテキストから、「知・仁・勇」という生きるために必要な力を学ぶ

真の国際人を目指す「グローバル探究コース」では、4つのカリキュラムを実施。身近なことから世界を変えるアクションを起こす「私たちの行動実践プログラム」、新しい視点を持ち、体験を通して学ぶ「特別体験プログラム」、世界に通じる経験をする「海外研修プログラム」、海外研修に向けて異文化理解やコミュニケーションを学ぶ「海外研修プログラム」。

充実した校外学習で、いつもと違う環境から学びの視点を変える



ミニコミュニケーション英語を学ぶ実践的な「英語プログラム」があります。「中3ともなると、自問自答の成果であるプレゼンテーション力も目を見張るほど成長し、自分の考えを人に伝えるスキルがしっかりと定着します。論語による人間教育を徹底することで心理的安全性が確保されており、生徒同士が安心して議論できる環境も整っています。そういったさまざまな二松柏での学びの成果が、自分の将来進みたい道へと確実につながっていくはず」



中3は1年間かけて「自問自答」の集大成として、自分なりのテーマを掘り下げ、中学生全員の前で発表

グローバル探究コース

- ・高度な学習内容に「グローバルな学び」をプラス
- ・6年間で最難関大学受験の力を養う
- ・主体的に学ぶ姿勢で、課題発見から解決までを自問自答
- ・異文化や多様な価値観を認めるグローバルリーダーに
- ・国際人を養成する4つの「NISHO GLOBAL PROJECTS」
- ・中学2～3年時に海外語学研修に1度は参加



SDGsをテーマにした研究で国際的な発信力も

総合探究コース

- ・小テストなどで理解度を的確にフォローし、学力を伸ばす
- ・基礎から発展まで授業の進捗と深度を深める
- ・6年間で難関大学受験の力を養う
- ・365ノートとスケジュール帳の提出で学習習慣の定着
- ・担任・教科担当の情報共有で学習サポート
- ・中学3年全員が海外修学旅行。希望者はオーストラリア研修、カナダ研修も



きめ細かな指導で確かな学力と主体的な学びを



家庭学習の「365ノート」を毎朝提出する

日々の授業を基本としながら、学力の向上を図るため、様々な取り組みを行っています。特に宿題のほかに、ノート1ページ分を勉強して提出する「365ノート」と、学習計画や生活リズムを記録する「スケジュール帳」は、毎日提出することで、実際に学習習慣を身につけ、実力アップにつながります。また、昼食後のホールルームでは、3大新聞読み比べを行い、社会情勢や各々の話題にふれます。さらに、視点や考え方の違いを学ぶ「自問自答力」を磨きます。放課後は、自習スペースでスタディサブリの講義動画で学んだり、卒業

探究教育の3つのプログラム

伝統的に取り組んできた「探究教育」をさらに進化させ、次世代につなげる3つのプログラムを用意。自らの学びを深めていきます。

プログラム①

「学習支援」

生のチューターや担当の教員に質問したりできます。

プログラム②

「自問自答」

自問自答を深める機会として、校外に積極的に出かけ、さまざまなアクティブラーニングをする多彩な「〇〇の教室」が充実。いつもと違う環境で体験学習をすることで、新たな視点でものごとを考えたり、生徒同士の対話を深めたりすることができ、それぞれの教室では、テーマとなる課題設定、下調べ、現地での学習体験、体験後に学びをまとめてプレゼンテーションするところまでを一連の作業として行います。この経験は何度も繰り返すことで、課題

●自問自答プログラム

中1…沼の教室、田んぼの教室、雪の教室(スキー研修、ポスターセッション)
中2…都市の教室、古都の教室(奈良・京都研修旅行)、ポスターセッション
中3…都市の教室、世界の教室(グアム修学旅行)、探究論文自問自答



中1の「沼の教室」では、柏市内にある手賀沼の環境と歴史を学ぶ

●卒業論文

中3では中学3年間の集大成の卒業論文として、「探究自問自答」に取り組みます。自分の好きなテーマを選び、「問い→仮説→調査→結論→発表」までを1年かけて完成させます。



全員の探究論文が冊子としてまとめられる

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

11月28日(土) 9:30～

■入試説明会

※要予約

12月 5日(土) 9:30～

12月19日(土) 9:30～

2027年1月9日(土) 9:30～

■4,5年生対象説明会

※要予約

2027年3月20日(土)

13:30～

試でも選考の重要なポイントです。

「二松柏ジュニアキャリアデザインプログラム」は中学3年間を通じて、自分の個性や理想とする生き方について考えを深める機会を数多く用意しています。特に3年生では、本校保護者・卒業生、あるいは学校関係者等の中から、各分野の専門家をお招きし、その職業の説明や、やりがいを講演していただく「プロフェッショナルに学ぶ」という進路行事を開催しています。自問自答しながら探究を深めることで、将来、大学で具体的に何を学ぶかが見えてきます。二松柏が重視する主体性や探究心は、大学入



国公立や難関私立大学などの外部受験以外にも、二松学舎大学への推薦という選択肢も

「進路指導」

プログラム③

発見、考察、まとめて発表する力が、自然と身につきます。

共学校

流通経済大学付属柏中学校

【学校HP】 <https://www.ryukei.ed.jp/junior/>

〒277-0872 千葉県柏市十余二1-20 Tel.04-7131-5611

最寄駅／東武アーバンパークライン「江戸川台駅」・つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」から
東武バス「流経大柏高校前」。スクールバス：「柏の葉キャンパス駅」「江戸川台駅」から10分。



空から見たキャンパス。右上が中学校の校舎で、左の台形の建物が図書室や理科室が入る図書メディア棟。

②第2体育館

キャンパス
マップ

①第2グラウンド

野球場

テニスコート

①第2
グラウンド

ゴールキーパーです



第2グラウンドは一面サッカー場で人工芝と夜間照明でナイターも可能。また、公式戦も行われることも。サッカーの強豪として知られる同校。「中学サッカー部は女子も一緒に活動しています。学校にはグラウンドが多くあるので毎日練習できるのがうれしいです」と松尾くん。



教室のデジタル黒板に受験生へのメッセージを書いた松尾凜空くん(左)と高橋美羽さん(右)。松尾くんは「いいね!」のイラストを高橋さんは「受験頑張ってください」と受験生ヘール。また、学校で良い点を聞くと、「先生一人ひとりが生徒のことを思って話してくれたりするところ。毎日楽しく過ごしています」(松尾くん)、「先生方が親しみやすく、授業以外の時間もよく話をしています」(高橋さん)とのこと。先生との関係も学校生活を送る上で重要なことを教えてくれた。

**今年開校4年目。
広大な敷地に近未来的環境**

2023年に開校した流通経済大学付属柏中学校。最寄り駅の一つであるつくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」は、宇宙線研究所や大気海洋研究所、生産技術研究所など最先端の研究・教育施設が14もある東大柏キャンパスを擁する国際的な学術都市です。

同校自体も8万2000㎡と東京ドーム約3個分の広さを誇り、校舎も明るく開放的で近未来的なデザインだったりとアカデミックな学園都市の風景に馴染んでいます。

各ホームルーム教室に図書室、理科室など授業や学習で利用する教室、そして、体育の授業はもちろん

行事や運動部でも利用する体育館やグラウンドなどの充実した施設。この恵まれた環境の中で過ごす学生生活。中3の松尾凜空くん(サッカー部)と高橋美羽さん(新体操部)にキャンパス内の施設を案内してもらいました。

ともに運動部で活躍する2人。一番好きな場所を聞くと、「第2グラウンド」(松尾くん)、「第2体育館」(高橋さん)とのこと。部活で過ごす時間が多い場所でした。また、第2体育館は新体操部の活動場所です。キャンパスには、2つの体育館にテニスコートや野球場、弓道場に、最新のマシンが置かれたトレーニングルームがあり、それぞれの部活が伸び伸びと活動できる環境です。

また、カフェテリアや図書室、理科室はガラス張りで見学も広く開放的。とくに図書室と理科室が入った図書メディア棟は、中も外も洗練されたデザイン。充実した施設が生徒のみなさんの学習や部活動のモチベーションをアップさせています。

アカデミックな学園都市・柏の葉キャンパスに 建つ洗練された施設を中3の生徒がご案内！

②第2体育館

週3回ここで
練習しています

天井が高く冷暖房も完備。「天井が高いところが好きです」と新体操部員の高橋さん。この日はチャリーディング部が半分を利用していましたが、狭さを全く感じさせない点もいい。



総合探究

急速に変化する社会構造や雇用環境に対応するには、答えのない問いに対して議論を深める姿勢、意見(言葉)を正しく伝える技術が必要だと考える同校は「総合学習」にも力を入れている。

「1学期に『発見』、2学期に『探究』、3学期に『共感』という流れで進みます」と言うのは中学教務担当で探究をデザインした兼龍盛先生。テーマは学年ごとに異なり、中1はSDGs、中2はキャリア教育、中3は個人研究となっている。中2の生徒は「私は再生医療について調べました。最初は難しかったのですが、調べるうちに知識が増え、楽しかったです」「私は発表の仕方を工夫するようにしています」と教えてくれた。最近では外部の学会などにも参加する生徒も増えてきているそうだ。兼先生は「探究では自ら課題設定ができ、より主体的に動ける生徒に育ててほしいです」と言う。

③図書室 (図書メディア棟内)



③④図書メディア棟

⑤カフェテリア

(上)大きなガラス張りで明るく開放的な図書室が入った図書メディア棟。(右)段差の部分には椅子と机があり、自習スペースにもなっている。松尾くんは「友達との待ち合わせによく使っています」、高橋さんは「テスト前に友達とよく使います」と教えてくれた。(下)図書室の一角にあるENGLISH LOUNGEにはネイティブの先生が常駐。2人とも「気軽に英語でネイティブの先生と触れ合える場所です」という。



⑤カフェテリア

④理科室(図書メディア棟内)



図書メディア棟にある理科室。理科の実験も多いのも特徴。大きな窓からはグラウンドが見え、開放的な気分で実験ができそう。「メダカの赤ちゃんを育てたことが思い出深いです」(松尾くん)、「実験道具がいろいろ揃っているところもいいです」(高橋さん)



メニューも豊富です

大きな窓で落ち着いて過ごせそうなカフェテリア。「日替わりメニューや唐揚げの流経ランチがおすすめです」(高橋さん)、「部活が朝ある日は早く登校するので弁当を持てません。そんな日によく利用します。また、提供が早いのがいいですね」(松尾くん)

INFORMATION

■入試説明会 (6年生限定)

※要予約

11月14日(土)
10:00~

■ミニ学校説明会 (小学5年生以下対象)

※要予約

2月、3月を予定

※詳細は学校HPをご覧ください。

グローバル教育

英語の授業では「音読」と、教科書の内容を繰り返す「ラウンド方式」の二本柱で徹底して基礎を学ぶ。また、オンライン英会話で学んだ英語をアウトプットする場を提供。校外学習「浅草を留学生に紹介してみよう」では、生徒自身が作った英語のパンフレットを片手に留学生と一緒に浅草を巡るプログラムも。さらに、中3の修学旅行はシンガポール・マレーシアへ。学んだ英語をアウトプットする機会も多い。

共学校

東海大学付属浦安高等学校中部

[学校HP] <https://www.urayasu.tokai.ed.jp>

〒279-8558 千葉県浦安市東野3-11-1 Tel.047-351-2371

最寄駅／J R京葉線「舞浜駅」徒歩18分。「舞浜駅」・メトロ東西線「浦安駅」・J R京葉線「新浦安駅」からバス「東海大浦安高校前」。

職場体験



①工場では安全に注意して作業。②宅配便にも挑戦。③SBC東京医療大学ではアスレチックトレーナーによる指導も。④自動車販売会社では車をきれいにするサービスも



中学3年間を通して働くことを学ぶ

東海大浦安では、6年間を通じて「大学の先にある人としての在り方生き方の探究」を大きな目標として、「浦安人生学」に取り組んでいます。そして、この「浦安人生学」の一つとして学年進行で行われるのがキャリア教育です。

中1では職場見学で働くことの大切さを、中2の職場体験では実際に業務を遂行し責任感、信頼、協力達成感を学びます。さらに、中3では将来を意識した事業所で体験学習を行い、社会貢献を学びます。今回はとくに中2の職場体験につ

いて、生徒さんの感想もあわせて紹介していきます。

職場体験での気づき 次のステップへ

まず中2の担任で職場体験を担当した国語科の井出夢果先生にお話を伺いました。

「職場体験の目的は、大人の方々の働き方を見て、そして、実際に関わる中で自分がどういう職業に就きたいのか、また得意なこと、興味のあることに気づくことです」(井出先生)

職場見学は消防署や幼稚園、公民館や銀行など34事業所。協力してくれる事業所は古くからお世話になっている地元の企業が多

中学3年間をかけて行われるキャリア教育。 中2の職場体験では働く意義やマナーについて学ぶ



7月に職場体験をしたばかりのK・Sさん(左)とM・Fさんがインタビューに応じてくれた

いのですが、保護者の方が紹介してくださる会社もあります」(井出先生)

職場体験は5月頃から始まっていて、まずガイダンスが行われます。そして、グループごとに事前学習をし、実際の体験は7月で企業に行くのは2日間。体験後は事後学習を経て成果発表に至ります。

生徒のM・Fさん、K・Sさんに感想を聞いてみました。

「私はテニス部で、母親が看護師をしていることから医療系が身近で、医療に進みたいと思っていました。そんなことから職場体験はSBC東京医療大学になりました。職場体験では事務の仕事を経験するはずでしたが、大学生と同じ授業を受けることになり、テーピングの仕方や赤ちゃんの抱き方など教えていただきました」

た。医療系と言ってもじつは私は獣医など動物系や医師を志望していましたが、今回の体験で看護系もいいなと思いました。そして、医療系を志望する思いもよりいっそう強くなりました。また、新しい知識を仕入れられたりしたこと、将来がよりいっそう楽しみになりました」(M・Fさん)

「僕は読売新聞社の本社に行きました。もともとゲーム関連の仕事に就きたいと思っていましたが、将来の可能性を広げたく、この職場体験でいろいろ体験したかったので読売新聞社に出向きました。1日目は記者の仕事について、2日目は会社全体について説明を受けました。行く前は記事を書くことについていろいろな質問を用意し、実際に投げかけてみました。また、取材に同行させていただきました。いただいたことも良い経験になりました。具体的な志望がなくても体験先で得るものは必ずあります。僕はこの職場体験を通して、仕事には誠意をもって臨むことが重要だと知りました。また、事前学習の大切さも実感しました」(K・Sさん)

これらの貴重な体験が中3の職業体験へとつながっていきます。

INFORMATION

学校説明会

※要予約

11月14日(土) 9:30～10:30

12月5日(土) 13:30～14:30

※学校説明、施設見学、部活見学を実施。

※詳細は学校HPをご覧ください。

共学校

千葉日本大学第一中学校

【学校HP】 <https://www.chibanichi.ed.jp>

〒274-0063 千葉県船橋市習志野台8丁目34番1号 Tel.047-466-5155

最寄駅／東葉高速鉄道「船橋日大前駅」徒歩12分。京成線「習志野駅」徒歩18分。
京成線「北習志野駅」・J R総武線（快速）「津田沼駅」から
バス「千葉日大一高前」ほか。

理科系クラブは4種類。人気の「地球科学部」では 春と夏の合宿で体験と絆を深める

クラブ加入率は8割超え
充実した学校生活を

校訓「真・健・和」のもと、真理を探究する姿勢、心身の健やかさ、他者と協力し合う精神を育むのが、千葉日本大学第一中学・高等学校。日本大学付属校という強みに加え、他大学への進学も選べる自由度が魅力となっています。

そんな同校では、クラブ活動が盛んなのも魅力の一つです。中高で文化系・体育会系合わせて35のクラブが活動しています。

「クラブへの加入率は中高全体で8割以上。最近の傾向としては、文化部への加入率が増えていますね」と加賀屋健先生は語ります。



今年度は総勢47名のメンバーで活動している「地球科学部」

春・夏の合宿で実体験を 縦の絆も深まる機会に

そんな文化系クラブの中でも、ひととき存在感を発揮しているのが「地球科学部」です。今年度は中1・高3の47名が所属し、男女比はほぼ半々。文化系では吹奏楽部について部員が多いクラブとなっています。「活動日は週1回が基本で、文化祭前などは週2回。兼部がOKなので、体育会系クラブと掛け持ちしやすいのも、部員が多い理由ですね。ほかにも物理部・化学部・生物部と理科系クラブが揃っていて、それぞれに理科教員の顧問がつき、専用実験室もあります。理科系クラブを兼部する生徒もいますね」と顧問の木村隆広先生。

地球科学部では、春休みと夏休み、に各1回行う合宿が活動のメインで、それが生徒の間で「楽しい」と評判になったのも、部員急増の理由のようです。合宿では、春は丹沢（1泊2日）か伊豆大島など（2泊3日）、夏は館山（1泊2日）か伊豆大島など（2泊3日）で、隔年で行き先を変更します。今年度の春合宿では、丹沢で堆積岩を観察しながら化石を探したり、夜は自分たちで調達した材料でパーベキューを楽しんだりしました。夏の館山合宿では、ホテルの屋上で明け方まで星空を観察。海岸沿いでプレートが沈み込む際にできた地層の観察も行いました。

「普段から先輩後輩の仲がいいですが、合宿ではその絆がより一層強まるようです」（木村先生）

春合宿の成果は新入生歓迎会で、夏合宿は文化祭で発表。特に文化祭



伊豆大島で溶岩を観察。教科書で写真を見るだけでは、本物に触れる体験



合宿は中高生の学年の壁を超えて、絆を深める機会に

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

11月7日（土）
14:00～15:00

※希望者には校
内見学・個別
相談あり

千葉日大第一のクラブ活動

中高共通 24	アメリカンフットボール部、ダンス部、水泳部、柔道部、剣道部、ワンダーフォーゲル部、卓球部、書道部、華道部、物理部、将棋部、鉄道部、文芸部、茶道部、手芸部、英語部、地理歴史部、生物部、地球科学部、美術部、化学部、写真部、PC同好会、放送委員会
中高別 11	サッカー部・陸上競技部・野球部・硬式テニス部・ラグビー部・バドミントン部・バスケットボール部・ゴルフ部・バレー部・吹奏楽部・演劇部

では、夏合宿の様子を動画で流したり、プラネタリウムや化石レプリカづくりコーナーなどが、例年人気です。「クラブ活動では、教科書の中だけでなく、実際に見たり体験したりする機会を重視しています。生徒たちにとっては、教室以外でも仲間がいる自分の居場所になっているように、うれしいですね」（木村先生）

共学校

専修大学松戸中学校

【学校HP】 <https://www.senshu-u-matsudo.ed.jp/>

〒271-8585 千葉県松戸市上本郷2-3621 Tel.047-362-9102

最寄駅／JR常磐線「北松戸駅」徒歩10分。京成松戸線「松戸新田駅」徒歩15分。

「思いをひとつに」 重ねた練習が生む、

かけがえのない絆と一体感

高い目標に向かって
一人ひとりが自らの課題に挑戦

2000年の中学校開校当初から活動続ける合唱部は、現在約51名の部員が所属する、男女比約4対6の混声合唱の部活です。強豪校としては少ない週3日という限られた活動時間の中で、日々練習を重ねています。顧問の松井理恵先生は、「勉強以外にも本気で打ち込めるものを持つてほしい」と語ります。「初心者であっても努力を重ねることで成長し、高い目標に挑戦できることを経験してほしい」という思いのもと、生徒たち

は自立した姿勢で取り組んでいます。2025年度は全日本合唱コンクール全国大会金賞、2026年度は中学校として初のNコン全国大会進出を果たしました。加えて、全日本合唱コンクール全国大会中学生部門への出場も決め、躍進が続いています。一方で定期演奏会や文化祭、合唱祭など年間を通じた発表の場も多彩です。

特徴的なのが「合唱＋ミュージカル」という表現教育で、スプリング／サマーコンサートでは、中高合同でミュージカルに取り組みます。松井先生は、「ダンスや演技、表情などの身体表現を経験することが、合唱そのものの表現力につながっていきます」と語ります。このミュージカルでは、高校生が台本を書き、演出も主導。衣装なども含め生徒主体

で作品をつくります。仲間と踊りながら歌い、自分たちが舞台をつくる経験は生徒にとって思い出深い経験になるといいます。

全員で心を重ね合わせる 合唱の喜び

部の躍進を支えるのが、生徒たちの強い自主性です。部長の軍司晴香さん、副部長の庵谷菜里さんに話を伺いました。「中3の4月頃、顧問の先生から厳しい評価を受け、自分たち自身も大きな不安を感じていました。しかし、『やるしかない』と覚悟を決め、自分たちで練習スケジュールを設定。朝や昼休みなどの自主練に励みました」

録音した歌を以前のものと聞き比べることで自分たちの成長を実感し、その手応えを確固たる自信へと

変えていったといいます。この熱量は部全体の主体的行動へと広がり、練習では先輩と後輩が1対1で音程やリズムを確認。中3の「全国へ行く」という熱意は下級生にも伝わり、中2にも自然と「自分たちから自主的に活動する」という意識が芽生えました。さらに「誰かに任せる」のではなく、パートリーダー以外の部員も気づいたことがあれば自ら声を上げ、初心者1年生に声をかけるなど、一人ひとりが「自分ごと」として部を動かしているといいます。自主性を発揮して練習し、努力を積み重ねてきた生徒たちにとって、「合唱の一番幸せな瞬間」とは何でしょう。部長の軍司さんは「音程や技術を超えて『みんなの思いや気持ち一つになった』と感じる瞬間が何より好きです」と微笑みます。副部長の庵谷さんも、「ステージに立ったとき、これまで一緒に努力してきた仲間たちが周りにいて、ひとつになって歌えることに大きな安心感とやりがいを感じます」と話してくれました。自分たちの可能性を信じてひたむきに向き合う経験は、生徒一人ひとりのこれからの歩みにおいて、確かな糧となっていくはずです。



文化祭で披露した合唱部の公演。コンクール以外でも年間を通じて発表の場が多数



合唱部顧問の松井 理恵先生。音楽大学で声楽を専攻し、本校の音楽教師として教壇に立ちながら、合唱部の指導を一手に担っている



インタビューに応じてくれた合唱部部員。左から、副部長の庵谷 菜里さん(中3)、部長の軍司 晴香さん(中3)

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

11月3日(火・祝)

13:30～15:30

12月12日(土)

10:00～12:00

■ダイジェスト版

(説明会参加が初めての

小6対象)

1月10日(日)

14:00～15:00

*ご予約、詳細は学校HP

共学校

八千代松陰中学校

 [学校HP] <https://www.yachiyoshoin.ac.jp/>

〒276-0028 千葉県八千代市村上727 Tel.047-482-1234

最寄駅／京成本線・東葉高速鉄道「勝田台駅」からバス「八千代松陰高校前」。スクールバス：「勝田台駅」、東葉高速鉄道「村上駅」から通学用直通バス、「北総コース」ほか生徒専用会員バスあり。

生徒が講師!? 自ら学び、伝えるホンモノの学び!!

生徒の好奇心を刺激し続ける土曜講座は年間150以上。

体験したこと、調べたことを
ほかの生徒にも伝えたい!

コロナ禍前までは土曜日も授業があったという八千代松陰。年間150以上の講座がある「土曜講座」は、2020年以降の土曜日の使い方として始まりました。

「本校の土曜講座の大きな特徴としては生徒が講師を務める『生徒主体の講座』があるところです」とおっしゃるのは担当の大石泰範先生。実際に取材で伺った日も、「マレーシア・カレーパフづくりを通して学ぶ異文化交流」と、中高の探究学習の集大成となる「卒業レポート」で「バンドウイルカのバフォーマンズ前後における行動の変化」というテーマに挑んだ高校生が講師を務める講座がありました。

「マレーシア」ではマレーシアスタディツアーに参加した生徒たちが講師に。一方、「バンドウイルカ」の講座には、同校の教員も聴講していて、参加した生徒のみなさんとも真剣に聞いていました。

「講師の生徒たちは自分たちが経験したこと、調べたことをほかの生徒に伝えたいという思いが強いことから自ら講座を開講します。そして、話す方も聞く方も『学ぶ楽しさ』を実感するのです」(大石先生)

生徒による授業

バンドウイルカ



イルカの研究だが、「雨雲が近づくとなぜ猫は顔を洗う回数が増えるのか」など多角的に比較分析している点がユニーク

マレーシアの食文化



参加者とともにマレーシアの料理「カレーパフ」(左の写真)を作った。調理が始まると、教室内にスパイスの良い香りがしてくる

模擬国連やモノづくり、
勉強系から雑学系まで

生徒が主体の講座のほか、その道のプロが来校し、講義するものもあります。講座は「中国語入門」「3Dプリンター・プログラミング」「陶芸・絵付け教室」など教養系からモノづくり系まで多彩です。中2の生徒のみなさんに土曜講座に参加した感想を聞いてみました。

「私は模擬国連の講座に出ています。模擬国連ではそれぞれ担当する国が決まっています。その国の代表として解決策を提案します。すでに10回ほど受けていますが、最初は知らないことが多くて調べるのも大変でした。しかし、今ではいろいろな国の事情を学び、各国の立場で考えられるようになりました。また、今年8月、初めて大会に出場したことも思い出深いです」(俵つぐみさん)

「私は陶芸などのモノづくりのほか、新幹線についての講義、ロボットハンドなど興味がある講座にほとんど参加するようにしています。中1の時から数えたら20講座弱は参加しています。中でもとくに面白かったのは校内でドローンを飛ばしたことです。個人でやろうとしてもなかなか経験できない、珍しい体験ができました。これも土曜講座の良いところだと思っています。今後興味を持った講座に参加していきたいです」(河瀬実璃さん)



インタビューを受けてくれた中2の生徒さん。(左から)野村泰太さん、河瀬実璃さん、俵つぐみさん

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約
12月12日(土)
9:00～
10:30～
(一般入試のヒント)
※詳細は学校HPをご覧ください。

なお、土曜講座は保護者の受講も可能。中国語や韓国語の講座が人気だそうです。

共学校

西武台千葉中学校

[学校HP] <https://www.seibudai-chiba.jp>

〒270-0235 千葉県野田市尾崎2241-2 Tel.04-7127-1111

最寄駅／東武アーバンパークライン「川間駅」徒歩20分または朝日バス「日の出町」徒歩5分。
スクールバス：「川間駅」から6分、「境・関宿」「坂東方面」からあり。中学校の文化祭を盛り上げろ！
生徒会会長と副会長の熱い思い中学校の文化祭にも
注目してもらいたい

9月5日(土)と6日(日)に行われた輝陽祭(文化祭)。第34回を迎えた今年のテーマは「描く〜僕らの青春〜」。29ものクラス・学年ごとの企画をはじめ、書道部や吹奏楽部のパフォーマンスなど一つひとつが文化祭を盛り上げ、2日間の入場者数は約3000人を数えました。中学の文化祭について、生徒会長のIくんと副会長のTくんにお話を聞きました。

二人三脚で挑んだ！



準備



(上)左がTくんで右がIくん。2人は同じクラスでしかも同じ演劇部！演劇部ではTくんが部長、Iくんが副部長だそう。ライバルのような親友のような2人の力が中学の文化祭を盛り上げた。(左)スタンプラリーの企画を話し合ったのは生徒会室。文化祭までの時間がない中、話し合いを重ねて準備した。



当日

実際のスタンプラリーの様子。中3の教室でのスタンプラリーの場所。「日本とオーストラリア、どのような違いがあった？」という質問は中3の展示を見れば答えられるものだ。

「高校生になると、クラスごとに出店やおけけ屋敷、さらにはサバイバルゲーム(サバゲー)などお客さんを集められそうな企画をやるのですが、中学生では学年ごとに学習してきたことをまとめ、発表するので高校生に比べるとあまり集客は見込めません」(Tくん)

「そこでスタンプラリーをやることにしました。中学生の企画展示の教室ごとに台を置き、その展示にちなんだクイズに答えられたら生徒会役員がスタンプを押し、全部貯まったら文房具などの景品と交換するといったものです。スタンプ台には生徒会役員が必ず居るようにし、お客



お揃いのTシャツを着た中学生のみなさん。



中2の企画は「野田でバシャ」。フォトスポットとしてアピールする生徒のみなさん。

さんを案内しました」(Iくん)

ちなみに中1・中2のテーマは地元野田市についてで、中3は10月に行く海外語学研修・オーストラリアについて展示発表しました。また、スタンプラリーの設置場所は中学3学年の3か所と理科室、進路指導室など計6か所。

「2日間それぞれ1000名は参加してくださり大盛況でした。また中学校についても知っていただいたと思います」(Tくん)

主体的に活動し、
成長できる学校

演劇部のIくんとTくんは、ステージでのパフォーマンスにも注目してほしいと言います。

「演劇部では今回、15分ぐらいの会社を舞台にしたコメディを披露しました。僕たちは裏方でしたが反応が良くてうれしかったです。また、高3のあるクラスの企画であるサバイバルゲームも大盛況でした。僕たちも高校生になったらああいいう楽しい企画をやりたいですね」(Tくん)

「僕は結局生徒会の仕事で忙しくて、あまり回れませんでした。しかし、生徒会の仕事を通していろいろな人と関わることができたこと、自ら考え行動できたことが収穫でしたね」(Iくん)

「西武台は生徒の主体性を大事にする学校です。西武台に入學し、学習面だけではなく人間的にも成長できたと実感しています」(Tくん)

学校説明会と来年の輝陽祭にはぜひ足を運

び、生徒のみなさんの生き生きとした姿を目撃してください。

また、中学の学習について触れてみてはいかがでしょう。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約
11月22日(日) 9:30~11:30
12月19日(土) 9:30~11:30

※詳細は学校HPをご覧ください。

共学校

日出学園中学校

[学校HP] <https://www.hinode.ed.jp/high/>

〒272-0824 千葉県市川市菅野3-23-1 Tel.047-324-0071

最寄駅／京成本線「菅野駅」徒歩5分。JR総武線（快速）「市川駅」徒歩15分。

「市川駅」からバス「日出学園」・「菅野六丁目」徒歩5分。



（左から）會田さん、
神戸さん、小林さん

「好きなこと」を 調べ、まとめ、伝える力を育む

日出学園中学校・高等学校の図書館で行われている探究学習について、中学部二年生の生徒三人にインタビューしました。それぞれの学びを紹介しましょう。

図書館で行う自由な探究の授業

日出学園の探究授業は、主に図書館で行われます。図書館の魅力も、日出学園ならではです。蔵書が豊富で興味のある本を実際に手に取って調べられます。六時以降も勉強できる仕組み（外部からのコーチが教えられる）や、学年を超えて学び合える点も魅力のひとつです。授業の枠を超えて広がる学びの場が、生徒たちの探究心を日々支えています。机を自由に動かすことができ、決まった席に縛られない開放的な空間の中で、生徒一人ひとりが自分のテーマに深く向き合います。自分で調べ、まとめ、伝える力を段階的に育てるのがこの授業の特色です。中学二年生の学びは、「テーマを見つける」「インターネットや図書館で調べる」「参考図書を選ぶ」「スлайド一枚にまとめて発表する」という流れでスタートします。

まずはテーマを決めます。先生から示されたテーマは「自分の好きなものについて」。會田和古さんは、小学二年生から推しているアイドル、小

林咲さんは所属するバスケットのルール、神戸伊晏さんは、漫画がきっかけで興味を持った落語を選びました。皆、身近な「自分の好きなこと」だからこそ、調べる意欲も自然と湧いたといえます。

調べ方は生徒ごとに工夫しました。會田さんはアイドルのプロフィールや好きなものをファンブックで、活動履歴は公式やファンが発信するネット情報で調べました。小林さんは分かりやすい公式サイトを引用してまとめました。神戸さんは専門用語を丁寧に説明したネットのページを中心に調べました。知りたい情報にすぐたどり着けるネットの速さは、調べ学習の大きな味方となりましたが、本には書き手の考えが行间ににじみ、読んだ内容が記憶に残りやすいという良さがあると三人とも実感したといえます。紙の本とネット、それぞれの良さを確かめながら使い分ける生徒たちの姿勢がうかがえます。

夏休み中には一学期の調べ学習で使った参考文献や資料をスлайド一枚にまとめて、現在はクラス内で一人ずつ発表を行っています。二学期が始まったばかりの現在は、まずは夏休みの成果を発表するところからのスタートとなっています。小学校時代の発表経験も、今回の発表に生



図書館での探究学習

かされているといえます。発表を聞く生徒にとっても、クラスメートの「好き」に触れる貴重な機会です。

壁を乗り越え、 身につけた力と成果

三人が苦労したのは、情報の取捨選択と整理でした。膨大な情報の中から何を調べ、何を削るべきなのか。會田さんは日々投稿される曲や情報のどれを載せるか決めきれず、小林さんは年々変わるルールやサイトごとの表記の違いに戸惑い、神戸さんは昔からの専門用語をかみ砕いて伝えるのに頭を悩ませたといえます。

参考文献の書き方や、閲覧日をはじめとする出典の記載方法に迷ったときは、探究の先生が丁寧に説明してくれました。図書館に常駐する司書の先生も、本探しを手伝ってくれる心強い存在となっています。

一学期を通じて育った力は二つあると三人は語ってくれました。一つは、入れるべき情報を自分で見極める力。もう一つは、スлайド作成において、文字の大きさと色使いで伝わりやすく見せる力です。以前は「これは伝わるかな」と悩みながら考えていたけれども、今では客観的にすぐ判断できるようになったといえます。

達成感を得た瞬間もそれぞれにあり、會田さんは友達にアイドルの魅力が伝わった瞬間、小林さんはバスケットのルールで知らなかったことを学

べた瞬間、神戸さんは落語の話で友達と共通の話題ができ知らない用語を深く知ることができた瞬間だったといえます。

探究での学びを将来へ

三人はこの経験を将来にも生かしたいと考えています。将来、会社でプレゼンするときに探究で学んだことを生かしたいという神戸さん、企画やイベントの資料作成に生かしたいという會田さん、後輩へのルール指導に役立てたいという小林さん、皆「分かりやすく伝える力」を生かしたいといえます。

将来の進路として、ラクロス用品の開発を目指す神戸さん、AI関連の会社設立を目指す會田さん、医療・スポーツ関係の仕事などを思い描く小林さん、それぞれこの学びを進路へとつなげていきたいと語ってくれました。「好き」から始まった学びは、これからも着実に深まっていくことでしょう。

INFORMATION

■校舎見学、授業見学 ほぼ毎日実施
（サイトより申込）
学校説明会はありませんので、日々の
見学に是非ともお越しください。

■中学校一般入試説明会（配信型）

※要予約

2026年12月5日（土） 14:00～
受付期間 2026年12月4日（金）
23:59まで

詳細はHP

<https://mirai-compass.net/usr/hinodej/event/evtIndex.jsf>

共学校

昭和学院中学校

[学校HP] <https://showa-gkn.ed.jp/js/>

〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1 Tel.047-323-4171～5

最寄駅／JR総武線・都営新宿線「本八幡駅」・京成本線「京成八幡駅」徒歩15分。

「本八幡駅」「京成八幡駅」・JR総武線「市川駅」、JR武蔵野線 北総線「東松戸駅」からバス「昭和学院」。

選べる5コース

IA インターナショナルアカデミー

TA トップグレードアカデミー

AA アドバンストアカデミー

GA ジェネラルアカデミー

SA サイエンスアカデミー

**同校初の東大合格者が誕生
多彩な進路を実現する合格実績**

今春には、最難関国公立大学を目指すT Aコースの第1期生が同校初の東京大学（理科1類）現役合格を果たし、北海道大学や東京科学大学など国公立大学に22名、早慶上理I C U・G M A R C Hには80名が合格

創立80周年を機に、2020年から多彩なコース制（左の表を参照）を導入した昭和学院中学校。生徒一人ひとりの個性や目標に合わせ、中学入学時はI A・A A・G A・S Aの4コース、中3からT Aも選択可能とする全5コースです。時代や入試制度の変化に対応して、生徒の夢の実現に役立ていくためにコース制を導入して7年目。同校の進学実績や学校生活にさまざまな変化が生まれています。

コース制を導入して7年目。躍進する合格実績 個性を伸ばし、極め、成長し続ける生徒たち

という進学実績として表れました。

明確な目的を持って、海外大学や地方大学に進んだり、東京消防庁や埼玉県警察などの社会の最前線で貢献する道を選んだ人もいます。「単に有名大学の合格実績が上がったということではなく、生徒自身が目標を定めて努力を重ね、幅広い進路を増えたことは大きな変化です」（進路指導部長の松田ひとみ先生）。

個別最適化した進路指導で 生徒の夢を実現

2023年から導入したS Aコースは、理系分野に特化しただけでなく、在学中に研究テーマを設定し、とことん研究に取り組む学びの場です。大学や企業の研究施設を訪問してリアルな現場に触れながら、科学的思考力を養います。「日本の大学



お昼休みや放課後の時間を使って、毎日のように生徒と個別面談を行っている校長の山本良和先生。



生徒たちの企画・運営で実現した夏休み中の「学校かくれんぼ」。



多彩な催しで元気づけに盛り上げた「桜和祭」。

には自分が研究したい専門機関がないからと、『私はアメリカのマサチューセッツ工科大学に行きます』と宣言するような生徒も出てきました」と、校長の山本良和先生。「海外で活躍したい」「勉強と部活に打ち込みたい」など、生徒たちの個性もニーズもさまざまなからこそ、特徴あるコース設定で、未来を担う多様な人材を育てています。「進路指導でも、生徒が希望する進路実現に合わせて個別最適なサポートを行っています」（松田先生）。

生徒の企画・運営で実現した 「学校かくれんぼ」ゲーム

コース制導入の変化は、生徒たちの精神面にも表れています。着任以来、毎日のように山本校長は高3の生徒と面談しています。「最初は校則や学校行事などへの要望が多かったのですが、この1～2年は研究環

境や探究活動など、授業の中身やカリキュラムに対する提言が増えてきました。明らかに、もっと学びたいという主体性の表れです」。

こうした変化は、勉強面だけではなくありません。この夏、山本校長のもとに、生徒会役員の生徒たちが「学校かくれんぼ」の企画を持ち込んできました。昭和学院の広大な敷地や校舎を使って、校内に隠れた先生たちを鬼役の生徒たちが探し出すというイベント企画でした。同校始まって以来の催しは、校長先生をはじめ多くの先生や中高生約150人が参加して、大いに盛り上がったそうです。

「こうした遊びから生まれる豊かな発想、クリエイティビティはA Iからは生まれないし、学校でなければできない体験です」と、山本校長。

多彩な5コースは、生徒たちに「みんな違っていい」という安心感を与えています。「勉強でもスポーツでも、生徒の個性を磨き、伸ばしていくのが本校の特色。生徒自身がやりたいこと、好きなことを主体的に極めている学校にしていきたい」と山本校長。6年間の手応えは、昭和学院のさらなる飛躍を予感させています。

INFORMATION

■入試説明会

※要予約

11月14日（土）

12月19日（土）

14:00～16:00

※詳細は学校HPでご確認ください。

共学校

市川中学校

[学校HP] <https://www.ichigaku.ac.jp/>

〒272-0816 千葉県市川市本北方2-38-1 Tel.047-339-2681

最寄駅／京成本線「鬼越駅」徒歩20分。J R総武線・都営新宿線「本八幡駅」、J R武蔵野線「市川大野駅」、J Rなど「西船橋駅」[直行バス（登下校時のみ）]からバス「市川学園」「市川学園正門前」。

全国大会で優勝を狙う
「科学の甲子園ジュニア」

市川高等学校は、2024年度に第4期のスーパーサイエンスハイスクールに指定されました。2009年度からの約15年間（第1〜3期）で培った成果をもとに、研究開発を深化させ、さらに多くの取り組みを展開しています。中学校でも生徒の主体的な課外活動を積極的に支援しており、多くの生徒が幅広い分野で活躍しています。

「科学の甲子園ジュニア」もその一つ。国立研究開発法人科学技術振興機構が、科学好きの裾野を広げ、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優



2026年度の市川中学の代表となった中学2年生の8名。Aチームの男子生徒6名とBチームの女子生徒2名



左：昨年度の全国大会優勝のトロフィー。右：昨年度の全国大会で総合優勝を勝ち取った先輩たち（現中学3年生）。今年も全国大会の優勝を目指す

れた人材を育成することを目的に設立したチームでの科学の総合力を競う大会です。理科や数学などの複数分野の筆記競技と、ものづくり能力やコミュニケーション能力、課題解決能力を競う実技競技に挑み、仲間と知恵を出し合いながら難題に取り組みます。そして、各競技の合計点で総合優勝が決まります。市川中学校は「科学甲子園ジュニア」出場の常連校。2024年度には全国大会で総合2位。2025年度は、総合優勝しています。今年も県大会で優勝し全国大会へと駒を進めました。

筆記も実技もチーム戦
同じ目標を持つ仲間が存在

今年は70人以上が校内選抜に立候補。2つのチームが学校代表として千葉県大会に出場。Aチームが優勝し、県代表として全国大会出場を決めました。今回、全国大会出場のメンバーは「中学入学前から先輩たちの活躍にあこがれていた」市川翔太さん、「昨年の校内選抜で結果を出せず、悔しくてずっと勉強してきた」一葉翔太さん、「昨年はBチームとして参加し、今年こそは勝ちたい」という田島昭将さん、「先輩たちが1週間100ページの問題集に取り組んでいると知って本腰を入れ、リーダーにも立候補した」富岡龍成さん、「夏休み中も工作に力を入れて取り組んだ」堀田悠恒さん、「小学生のときから理科が得意だった」清野龍登さんの6名。それぞれの想いを胸に、互いの強みを生かして力を合わせ、県大会優勝を勝ち取りました。

力を合わせる大切さを実感
全員で目指す全国優勝

「科学の甲子園ジュニア」は単なる知識を競う大会ではありません。知識をベースに発想力や科学的・数学的な思考力が試されます。また、筆

記競技でも助け合うことができるのも特徴。それぞれの得意分野を駆使して協力しあい、補い合うことで「競技」として結果を出していきます。また、実技競技では、普通に考えればこうなるというところから一歩踏み込んだ「こんな方法があるのか」と思わせる発想と、それを実現させるアイデアや工夫が問われます。事前に準備し完成できていても、大会当日に現地でも改めて作り上げる必要があり、制限時間内で再現するための集中力や計画性なども重要になるといえます。今回、惜しくも全国には行けませんでした。Bチーム。Bチームの阿部さんと安橋さんは「高校に行っても参加したい」と高校性対象の「科学の甲子園」でのリベンジを誓っていました。

県大会で勝つために自分の苦手を認め、チーム内で協力し合い、失敗を次の糧につなげていき、個人の努力とチームワークで知識だけではないたくさんのステップを超えてきた生徒たち。そうした体験を経て手に入れた全国大会への切符。Aチームの生徒たちには、全国優勝しか見え

INFORMATION

■第1回入学試験

1月20日(水)

■第2回入学試験

2月4日(木)

■帰国生入学試験

1月20日(水)

*詳細は学校HP

★女子校 国府台女子学院中学部

【学校HP】 <https://www.konodai-gs.ac.jp/>

〒272-8567 千葉県市川市菅野3-24-1 Tel.047-322-7770

最寄駅「京成本線」市川真間駅 徒歩5分。JR総武線（快速）市川駅 徒歩12分。

社会や職業について実感する貴重な機会 「15歳の仕事塾」で仕事への興味を深める

**中高一貫校だからできる学び
中学3年生で行うキャリア教育**

国府台女子学院ではNPO法人「16歳の仕事塾」の協力のもと、キャリア教育の一環として中学3年生で「15歳の仕事塾」というプログラムを行っています。

まだ、自分の進路について本格的に考えたり、悩んだりする時期ではありませんが、高校進学を機に自分の将来や社会で働くことへの関心が高まるタイミングです。「本校は中高一貫校として、中学3年生から進路に向き合う時間を大切にしています。仕事について実際に社会で活躍



最初にワークショップを行い、仕事や進路選択に必要とされる興味や価値観を探っていく

15歳の仕事塾

1 時間目	価値観・職業興味ワークショップ
2 時間目	社会人講師授業①
3 時間目	社会人講師授業②

ワークショップで自らの価値観や、自分の特性と職業の特性を知る。講義は2コマあり、異なる職種の社会人講師2人の話を聞くことができる

ワークショップと講義を通して 職業について興味を深める

されている講師の方々から直接話を聞くことができる機会があるのは、生徒たちにとって、とても貴重なことだと思います」と中学部副教頭の佐藤則孝先生。

「15歳の仕事塾」では、まず、「価値観ワークショップ」として専用の用紙から自分が大事にしたい言葉を選びます。これで自らの価値観を知り、そのあとの「職業・興味ワークショップ」で自分の特性を知り、職業の特性との関係性を探ります。佐藤先生は「自分がどんなことに興味



「15歳の仕事塾」では生徒たちの積極的な姿が見られると話す佐藤先生

をもっているのか、やりがいを感じることに、大切に感じるものなど、自分でも気づいていなかった自分自身と向き合います」と話します。講義を行う社会人講師は職種の異なる6名。理系と文系の職業の方がいて生徒たちは事前に聞きたい講義を希望します。講義は2コマあり、生徒は2名社会人の話を聞くことができます。「講義内容は講師の方々にお任せしています。仕事の内容だけでなく、ご自身が中学・高校時代どう過ごしたか、働き方など中学生が興味を持てるように工夫して話してくださっています」と佐藤先生。

仕事だけでなく、社会に出るということ、社会人として、大人としての働くということについても等身大の言葉で話してくれます。仕事について漠然としたイメージしか持っていないことが多い中学3年生にとって、実際にその仕事に就いて働いている人の実体験や、働いているからこそ伝えられる側面など、生徒たち

にとっても興味深い話で、あっという間に1コマが終わるといいます。もう1コマでまた別の方の話を聞き、「15歳の仕事塾」のプログラム全体を通して、働くということを自分の将来としてより具体的にとらえるようになります。

中学生では普段の生活の中で話を聞く大人は限られています。両親や先生だと聞きにくいことも、自分の興味のある分野で活躍している講師の方なら質問しやすく、自分の意見や思いを伝えやすいこともあり、この機会は今後の学校生活や進路を考えるにあたって、いい体験になっているそうです。「学校の授業に對しても、社会に出るために必要なこと、自分にとって糧になることだと実感することで、向き合い方が変わってきます。やらなきゃいけないことがすべて自分のため、将来のために必要なことだと気づくことも、このプログラムの大きな意味だと思っています」と佐藤先生。中学3年生という時期のこの体験が具体的に進路を考える段階でも生徒たちに与える影響は大きいのだそうです。

INFORMATION

■ 入試説明会 (小6対象) 11月7日(土)	10:30～	※要予約
■ 学校説明会 (全学年対象) 12月13日(日)	10:30～	※要予約

* 予約・詳細は学校HP

★女子校 浦和明の星女子中学校

【学校HP】 <https://www.urawa-akenohoshi.ed.jp>

〒336-0926 埼玉県さいたま市緑区東浦和6-4-19 Tel.048-873-1160

最寄駅／JR武蔵野線「東浦和駅」徒歩8分。

自分らしく輝く6年間へ 生徒が主体となって創り出す、笑顔と魅力あふれる学校見学会



同校の魅力を笑顔で語ってくださった、広報部部長の上原瑛子先生。

同校では、生徒たち一人ひとりが「ほんとうの私」として生きる人間に成長できるよう、生徒が主体となる学校生活を大切にしています。文化祭などの行事の運営が生徒たちに任されているのもその表れです。受験生に向けたイベントのお手伝いにするで参加する生徒も多く、今年度6～8月に行われた学校見学会では、計80名を超える生徒が立候補しました。主体的に物事に取り組み経験を通して、周囲と協力する力や広い視野が育ち、それらが自信や自己肯定感へとつながります。一人ひとりを重んじる姿勢は、進路指導でも変わります。どんな将来を思い描き、その実現のためにどの道筋を選ぶのかを自分で決定できるよう、丁寧な面談を通じて生徒を後押ししていきます。「周りとは比べるのではなく、昨日の自分より成長できたことを喜んでほしい。受験生の皆さんが、自分の『好き』や『学びたい』という気持ちを胸に希望をもって毎日の努力を積み重ね、中学受験に臨むことができるよう願っています」と、広報部長の上原先生はエールを送ります。

／ 学校見学会をサポートした生徒さんへインタビュー ／

8月の見学会では、生徒による発表として、中学1年生のスピーチと新体操部による発表がありました。また、校内見学の時間には、校友会(生徒会)役員による校内案内が行われました。



インタビューを受けてくれた、左からS.Hさん、S.Yさん、T.Mさん、H.Mさん、K.Mさん

K.Mさん(高2・新体操部 部長)

部長になってからは自分から積極的に声をかけ、何でも気軽に相談できる雰囲気作りを意識してきました。お互いの演技を見合っアドバイスし合い、より良いパフォーマンスを目指して試行錯誤する日々。最近では後輩が技のコツを聞きに来てくれるようになり、頼ってもらえている実感と自分の成長を感じて、すごく嬉しいです。週6日練習がありますが、勉強との両立も大切に、毎日帰宅後に少しずつ復習をしています。

H.Mさん(高2・新体操部 副部長)

日常の練習では演技を動画で撮ってみんなで見返し、細かく改善点を話し合っ動きをそろえています。中高一緒に練習しているので、後輩の意見もどンドン取り入れて、全員で作品を作り上げるのが明の星らしさ。私は団体競技でリーダーを務めたことで周りをしっかり見る余裕が生まれ、責任感も芽生えました。部活がお休みのテスト前1週間は集中して勉強に切り替えるなど、メリハリをつけて両立を楽しんでいます。

S.Yさん(高2・校友会 会長)

今回の学校見学会では、初めての試みとして生徒による校内ツアーを実施しました。校友会で意見がまとまらず大変なこともありましたが、納得のいくまで話し合っ先生や先輩の力を借りたりしながら心を込めて準備を進めました。どうすれば楽しんでもらえるかを一生懸命考え抜いた時間はとても充実していたと感じます。「楽しかったよ」「ありがとう」と声をかけていただいた時は、「やってよかった!」と胸がいっぱいになりました。

S.Hさん(高1・校友会 会計)

校内ツアーの案内役を担当しました。広い校内でも後ろの方まで声がしっかり届いているか確認したり、全体の進行ペースを合わせたりと、常に参加者のみなさんの視点に立つことを意識しました。きれいな校舎だけでなく、活気あふれる学校の雰囲気をつぶり感じていただけたのではないのでしょうか。お互いの個性を尊重し合いながら、誰もがのびのび自分らしく過ごせる明の星の魅力を感じてもらえたら嬉しいです。

T.Mさん(中1・生徒代表スピーチ担当)

小学校でのスピーチ経験から「中学でも挑戦したい!」と思っていたところ、先生が声をかけてくださいました。当日は大勢の前で緊張しましたが、小学校の頃とは違って一人ひとりの顔を見ながら笑顔で話すことができました。入学して約半年。先生方は距離が近くいつでも相談に乗ってください、まずは自分たちでやってみよう見守ってください。吹奏楽部では高校生の先輩が一对一で本格的に指導してくださり、成長を実感しています。

INFORMATION

■ 学校説明会

※ 要予約

11月7日(土)
9:30～/13:30～
12月5日(土)
9:30～

- ・全体会(学校説明、入試説明)、その後の校内見学を含め、90分程度を予定
- ・上履き持参
- ・質問コーナー有



新体操部による華麗なパフォーマンス。一糸乱れぬ演技で会場を魅了しました。



生徒が先頭に立ち、校内各所を回りました。図書館や理科のレポート掲示など、見どころの案内もたくさん。

共学校

埼玉栄中学校

[学校 HP] <https://www.saitamasakae-h.ed.jp/junior/>

〒331-0078 埼玉県さいたま市西区西大宮3-11-1 Tel.048-621-2121

最寄駅／JR川越線「西大宮駅」徒歩4分。

てしがはら みさお
勅使河原 貞 校長教頭を経て、2025年4月より
埼玉栄中学・高等学校の校長に就任

勅使河原貞校長が就任して2年目を迎えた埼玉栄中学校。変わらない価値と、時代に応じた変化の両方を大切にしながら、生徒一人ひとりの夢の実現を後押ししています。建学の精神「人間是宝」は、「人は生きた資本資産であり、努力と勉強次第でその道の第一人者になれる」という理想のもと、創始者・佐藤栄太郎氏が掲げた理念です。さらに校訓「今日学べ」を実践するべく、「今日のことは今日やる」を合言葉に、感謝する心で日々努力する姿勢

建学の精神
人間是宝
校訓
今日学べ

変わらない価値と
時代に合わせた変化を両立

● 3つのクラス別で志望に合わせた学びを

中学課程			高校課程		受験準備
中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
基礎力養成期			応用力確立期		総合力完成期
医学クラス			αコース(医学) 医学部の大学合格を目指します。		
難関大クラス			αコース(難関) 国公立大学および難関私立大学の合格を目指します。		
進学クラス			Sコース GMARCHなどの大学合格を目指します。		

進学プラン

を養います。「本校のスクールミッションは、生徒個々の内在する可能性を引き出すこと。創造性豊かな知性と人間性豊かな心を兼ね備えた人材を育成していきます」と勅使河原校長。

校長2年目を迎え、目指す学校像についても、次のように語ります。「1年目は、挨拶やけじめ、思いやりを持って高い理想をあきらめないことを浸透させることに注力してきました。2年目の今年は、偏差値だ



量子科学技術研究開発機構を訪問し、将来のキャリアをイメージ(医学クラス)

東大資料編纂所で貴重な資料に触れて学びを深める(難関大クラス)



けではなく、自分が本当に行きたい大学、社会に貢献できる道を生徒自身が選べるような進路指導に力を入れています」(勅使河原校長)

個人個人に合わせた進路を6年間でサポート

主体的に学ぶ姿勢を養うことを目指した中高一貫カリキュラムは、中学では「医学クラス」「難関大クラス」「進学クラス」の3クラス編成。高校になると「αコース(医学)」「αコース(難関)」「Sコース」へとそれぞれ接続していきます。

「医学クラス」では学習はもちろん、医師に必要な倫理観や責任感なども育成。「難関大クラス」では、中学で基礎固め、高校でハイレベルな授

2026年度入試大学合格者実績
埼玉栄中学校卒業生(在籍180名)

国公立大学	20名	GMARCH	55名
早慶上理	22名	関関同立	8名
医学部	9名	日東駒専	72名
歯学部	5名	首都圏女子大	8名
薬学部	31名	体育系大学	7名
看護学部	7名	芸術系大学	5名

業を展開し、高3では大学入試に向けた演習を行います。また、進学クラスでは、学習習慣の確立や基礎力を定着させ、主体的に学ぶ姿勢を育みます。

このようにそれぞれの目標に応じた進路を6年間かけてサポート。クラス別のキャリアプランも設計されており、中1では「医学クラス」が大学の医学部を、中2では「難関大クラス」が東大資料編纂所を訪問します。中3になると「進学クラス」が天文学探究に取り組みます。

こうした指導の成果もあり、大学合格実績は着実に上昇。2026年度入試では、中学からの一貫生180名のうち国公立大学、早慶上理、医学部など難関大学を始め、合格者が増加しています。

「社会に役立つ人間になるために自分は何をすべきか、そのためにどこへ進むべきかをしっかり考えて、進路を選んでほしいと思っています」(勅使河原校長)

一人ひとりの生徒の可能性を引き出す教育を。 社会に役立つ人材になるための進路をサポート

教育

充実した学習サポート 徹底的な面倒見のよさ

勉強も部活も、失敗を恐れず挑戦する……。そんな埼玉栄の土台となるのが、面倒見のよい手厚い学習フォロー体制です。

日々の学習習慣づけでは、教科ごとにプリントを配布し、毎日コツコツ取り組んでいます。定期テストの2週間前とテストの後にそれぞれ補習を設け、テスト対策や復習を徹底。一部指名者もありますが、自分から希望して補習を受ける生徒も多くいるといえます。

「失敗から学ぶこともありますが、むやみに失敗すればいいわけではありません。そういう意味で、失敗させないための仕組み」が根付いています」（森山豊教頭先生）

また、同校では希望者を対象に0限（7時40分～8時25分）と放課後の7限（16時～16時50分）の授業も実施。国数英の3教科で、0時限は



手厚いサポートで基礎固めからより難易度の高い学びまでをサポート

基礎を、7時限では演習問題を行います。高校になると放課後は7～10時限までの選択授業となり、0時限と合わせて計51講座を開講。大学進学に向けた充実したサポートを行っています。

さらに高校では、放課後21時まで、休日は9～17時まで自習室に生徒が自主的に集まって受験対策をする「勉強会」も存在します。

「受験は団体戦」を合言葉に、仲間と切磋琢磨しながら学んでいます」（勅使河原校長）

行事

多彩な行事が学びと 人間力を深める

中高時代を彩るさまざまな行事も学びの柱です。中2夏の京都・奈良校外学習（2泊3日）では、法隆寺・東大寺の見学、座禅体験、漆器・うちわといった伝統工芸の制作体験のほか、班ごとに「Welcome to Japan!」をテーマとして、外国人観光客に英語で直接インタビューも行います。

「中2夏の鎌倉文化探究でも外国人観光客へのインタビューがあるので、それをきっかけに外国の方とつながり、後日、再来日したときに再会したという生徒もいました。そういう積極性や国際性が育まれているのを実感します」（勅使河原校長）

3月には高3・中3の代表者が学校生活で頑張ってきたことを中学生に語る「伝統をつなげる会」を実施。



京都・奈良では、お寺で座禅体験も(中2)

先輩たちがどのように学び、学生時代を過ごしたかを語る「伝統をつなげる会」



勉強や受験にどう向き合ってきたのかを直接質問する時間もあります。「身近な先輩の失敗談・成功談が安心感となり、勉強や学校生活へのモチベーションにもなっているようです」（森山教頭）

国際理解教育

実際に海外を訪れ 体験することで学ぶ

コロナ禍で一時中断していたグローバルプログラムも、今年度より本格的に復活しています。

中3修学旅行はオーストラリア（4泊6日）で、ファームステイも体験。中1から週1時間ネイティブ教員から学んだ英会話の成果を実践するチャンスでもあります。また、



実際に海外を訪れてさまざまな体験を

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約
12月5日(土)
2月27日(土)

■入試問題分析会 ※要予約
11月23日(月・祝)
① 9:00～11:00
② 11:30～13:30 (小6限定)

※詳細は学校HP

「海外を自分の目で見て、初めて自分の国のよさにも気づけます。自分の国を理解し、他国との違いを認識できるかが、グローバル人材への第一歩です。海外での経験を、自分の将来を改めて考えるきっかけにしたいですね」と勅使河原校長は語ります。

共学校

栄東中学校

[学校 HP] <https://www.sakaehigashi.ed.jp/>

〒337-0054 埼玉県さいたま市見沼区砂町2-77 Tel.048-666-9200 (アドミッションセンター)

最寄駅／JR上野東京ライン 湘南新宿ライン 宇都宮線「東大宮駅」徒歩8分。



東大王クイズ全国大会で日本一!!

クイズ研究 高校生クイズ全国大会やエコノミクス甲子園でも上位入賞!!



USA Nationals 全国大会に出場!!

チアダンス ALL JAPAN CHEER DANCE大会出場!!



全国大会出場!! 国体にも出場!!

アーチェリー ナショナルチームに2名選抜!!



千葉大学の准教授と三宅島の巡検から学ぶ火山学!!

理科研究 ゴア元副大統領のグローブ活動に参加!!



オムニコートで全国大会を目指す!!

硬式テニス インターハイ県予選で3位 ナイター設備完備!!



世界ジュニア水泳大会で金メダル!!

水泳 温水プールでJOCジュニアオリンピック金メダル!!



産経国際書展 U23大賞!!

書道 栄東祭で大人気の書道パフォーマンス!!

生徒の能動的な学びを育む
栄東のアクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニング（AL）とは、能動的・活動的な学習のこと。課題研究やグループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど、生徒の能動的な学習を取り込んだ授業の総称です。自ら課題を見つけ、それを解決していく能動的な学びを積極的に取り入れていくことが期待できます。学習者中心の視点から、授業や校外での取り組みを展開していきます。

知る・探る・究める 栄東のアクティブ・ラーニング!!



中学生は完全給食(月曜～金曜)

スクールランチ 毎日、作り立ての温かいランチ



全国合唱コンクールで文部科学大臣賞!!

コーラス 東京ディズニーシー コロンビア号特設ステージで演奏!!



海外AL

化学AL 現地校の化学の授業で、金属イオンの定性分析を共同で行う



全国鉄道コンテストで協会理事長特別賞!!

鉄道研究 全国鉄道模型コンテストで入賞!!校舎横にはJRの操車場…大井川鉄道の高架橋を走るSLを撮影



京都AL

中2 中学2年生は京都大学の留学生に英語でガイド



瑞想庵(茶室)で表千家を学ぶ!!

茶道 文化祭のお茶会は大盛況!! 着物の着付けも!!

INFORMATION //

■入試説明会(予約が必要です)

11月21日(土) 10:00～

2027年度入試問題の出題傾向を解説いたします。

※満席のために、ご参加できなかった方へ資料配布を行っています。
ぜひご利用ください。



すべて生徒たちだけで演出した「アラジン」

ミュージカル 栄東祭で大好評の「ハルモニア劇団」

共学校

昌平中学校

[学校HP] <https://www.shohei.sugito.saitama.jp/contents/jhs/>

〒345-0044 埼玉県北葛飾郡杉戸町下野851 Tel.0480-34-3381

最寄駅／東武日光線「杉戸高野台駅」徒歩15分。J R 宇都宮線・東武伊勢崎線「久喜駅」からバス5分
「吉羽大橋」徒歩8分ほか。スクールバス：「杉戸高野台駅」から5分、「久喜駅」から10分。

前列左から、高2の本多陽葵(ひまり)さん、浜本いろはさん。後列左から中島龍玖(りゅうく)君、西村橙真(とうま)君

2期制に移行し、「探究力」と「学力」の育成をさらに推進

「手をかけ 鍛えて 送り出す」をスローガンとする同校は、正規授業を月々金で実施し、土曜は「土曜講習」などに充てる体制に変更。こう聞くと、勉強が厳しい学校という印象を持たれるかもしれません。でも、生徒

IBで論理的思考力と協働力を高めて視界を広げ、タフな学力を身につけて夢へと羽ばたいていく

2017年に埼玉初のIBのMYP認定校になった同校。中学では全教科をIBで学んで人間力と思考力を育成し、高校では高度な知識とスキルを獲得して「難関大学への突破力」を育てる。この両輪を以って、生涯学び続ける人へと導いています。今年度からは2期制に移行して授業時間数を増やし、探究力と学力にさらに磨きをかけていますが、そんな同校の日常について、中高一貫クラスの高2生4人にお話を伺いました。

皆さん方はとても楽しそうです。
まず、昌平に入学しようと思った理由から教えてください。

中島君 正直に言うとうと、第1志望校に落ちたからです(笑)。昌平はスカラシップを取ることができ、高い意識で学べると感じ、入学しました。

西村君 僕は小学校の時から英語塾に通っていたんですが、昌平は英語に力を入れているので自分に合っているなど。あと、説明会で「IB」という言葉を聞いて興味を持ち、挑戦してみたいと思いました。

浜本さん 私も第1志望ではなかったんですけど(笑)、学校選びの基準にしていたのが「IBを学べる学校」だったので入学しました。

本多さん 塾には通っていましたが、中学受験はする気はなかったんです。でも、たまたま受験雑誌をパッと開いたらちょうど昌平が出てきて(笑)。公立のセーラー服は私に似合わないな、嫌だなと思っていたら、昌平はネ

クタイで可愛かったたので、直感的に決めました。

IBって、どんなもの？

浜本さん IBの授業というよりも、ほぼ全教科で「IB課題」が出ます。グループワークや発表する機会が多いのですが、中1の頃は言葉は詰まるし、声は小さいし、何を話したらいいのかわかりませんでした。でも、だいたい経験させてもらったので、この夏には「AI Sustainability Camp 2026」にチームで出場し、「事前復興アプリ」でサステイナビリティ賞をいただきました(笑)。

西村君 「IB課題」というのは、例えば数学なら、数学を実生活に応用するレポートを書いたりします。「IB課題」は、他教科も混ざった学際的な学びと言えらと思います。

中島君 数学では、関数を使って○を描いたり斜線を引いて、それを組み合わせで絵を創作するグラフィートもやりました。

■中高一貫生の進路イメージ



■中学で行われるSHOHEI Borderless Program重要3要素

	取り組み	育てる力	学習内容
1	IB 国際バカロレア	自ら考える力を育てる	IBの精神に基づき、「思考力」「表現力」「協調性」などを培い、グローバル社会で活躍するための実践的な力を身につけるプログラム
2	SDGs 持続可能な開発目標	協働する姿勢、社会貢献への意欲を育てる	「社会」とのつながりを意識した学びを実践。「誰一人取り残さない」のために「自分たちが今できること」を考え、奉仕活動を実行していく
3	PEP パワー・イングリッシュ・プロジェクト	英語力とグローバルな感覚を育てる	「全校生徒が英語を得意教科に」が合言葉の英語力超強化プロジェクト。英語に興味を持たせる仕掛けはもちろん、新大入学入試に有利な英検取得等にも注力

本多さん 中3ではIBの集大成として、1年間をかけて「コミュニティプロジェクト」に取り組みます。これは自分で社会課題を見つけて奉仕活動をするものです。私は障がい者との壁を取り払いたいと思い、通っていたダンス教室の当該クラスに参加してお手伝いしたのですが、その活動をまとめて、中1・2に向けて発表しました。

浜本さん 私はSNSやAIが好きなのもあって著作権に興味があり、盗作問題をなくしたいと思っています。そこで、著作権意識を広げる活動

中3のニュージランド修学旅行での1コマ、ファームステイなども体験し、ひと回り成長して帰ってくる。



希望制の土曜講習は、全年対象の英検講習や「探究講習」から高校生対象の入試対策の「特別講習」まで多彩



として、著作権についてわかりやすくまとめたものをyoutubeとXで3本くらい発表しました。

「全校生徒が英語を得意教科に」が合言葉ですが、英語について教えて

中島君 中3の2月に修学旅行でニュージランドに行ったんですが、昌平で3年間英語を学び、英語力がかなりついたと気づきました。今は、海外の人に道を聞かれてもだいたいに対応できるし、英語でのコミュニケーションが楽しいです。

浜本さん 中2の夏に2週間、交換留学でオーストラリアのブリスベンに行きました。英語はABCも怪しいくらいだったのに笑、一度は行ってみようと思っただけで、現地の授業を受けるのは大変でしたが、ボディランゲージとパッションで友達もできました。去年は、来日したホストファミリーと再会することもできましたが、そんな交流を続けるためにも

やっぱり英語力は大事だと思います。
西村君 小6で英検準2級、今は準1級を持っていますが、英語の授業では先生も生徒もすごく気合が入っていて、僕自身、かなり伸びたと実感しています。

では高2の今、おもしろいこと、興味があることは何ですか。

本多さん 大学で学びたいことに繋がるんですが、私は注射が嫌いなんです。去年の献血の時も逃げようと思ったくらいで(笑)。痛いし、先が尖っているのがダメで。でも、痛くないで見た目も怖くない注射器が研究・開発されているのを知って、医療工学に興味を持ち始めました。

西村君 僕はクイズ研究部に所属しているんですが、知識と知識が繋がる瞬間がすごく楽しいです。クイズを解きながら「学べるって、良いことだ」と(笑)。自分は楽しいし、勉強にもなるし、知識が増えたと雑談も盛り上がるし、一石三鳥です(笑)。

だんだん見えてきましたが、ご自分のビジョンについて教えて。

本多さん 東北大学大学院の理工学研究科に進んで、研究者になりたいです。数学はそれほどでもないけれど、理科全般は好きで、特に物理が一番おもしろいです。そこから工學系に興味を持ったんだと思います。

浜本さん AI開発に携わりたいので、東京科学大学の情報理工學院を目指しています。ただ、社会科が好きで国際関連にも興味があるので、国

連などでグローバルに働きたいという思いもあります。強欲ですが(笑)。
西村君 僕はAIや情報系に興味があるんですが、AIの発達はおもしろくもあるし、怖くもある。その最先端に関わってみたいと思っています。でも、やりたいことが具体的に決まっているわけではないので、東京大学に進んで、教養学部で2年間ですれを見つけれたいと思っています。

中島君 僕は、千葉大学の法政経済部を目指しています。ただ、職業は何でもいいんです(笑)。せっかく昌平で英語を学んだし、英語圏に行つて現地の人と仲良くなりたいたいです。たくさんの人とコミュニケーションできるのは幸せなことだと思うんです。だから、僕の最終的な夢は「みんなが知らない街の人気者」です(笑)。

最後に、昌平ってどんな学校？

中島君 6年間同じ人たちと過ごすので、深い友達ができます。僕は西村と友達ですが、一緒に旅行に行つていろいろな話をしたりしています。あと、6年間知つている先生がいる

のもいいですね。

浜本さん 私も本多さんと仲が良いのですが、二人でよく好きなカレー屋さんに行つて、いろいろ話しています(笑)。昌平は、やりたいことがあれば自分の望みを叶えられる学校です。本多さんと私もやりたいことは違いますが、それぞれが自分が望む方向に向かっています。

本多さん 中高一貫なので、イベントの規模が大きいことも魅力だと思います。中学生でも文化祭でクラスTシャツを着ることができたり、体育祭も盛り上がりがあります。高校野球の埼玉県大会決勝などでは全校で応援に行くんですが、とても暑いけど、とても熱いです(笑)。

西村君 昌平は、経験の機会が多種多様な学校です。全校生徒が1900人。いろいろな人が集まつて、スポーツも勉強も頑張っている。中3のニュージランド修学旅行も貴重な体験だし、高2の選択制修学旅行など、楽しさが凝縮されていると思います。そんな学校生活を楽しみに、受験を頑張ってください。

■2026年春・大学合格実績(抜粋) 今春の卒業生の結果も見事!

今年の卒業生たちの実績も素晴らしいものでした。以下は抜粋ですが、ご紹介します。

国立72/早慶上理・ICU63/
GMARCH136/医学部医学科3/
薬学部15/獣医学部8

東京大1/東京科学大3/一橋大1/北海道大2/東北大1/筑波大4/千葉大4/お茶の水女子大2/東京外語大1/電気通信大2/埼玉大5/早稲田大10/慶應大8/上智大13/東京理科大32/学習院大22/明治大21/青山学院大10/立教大36/中央大20/法政大27 ほか

INFORMATION

■学校説明会

11月21日(土)

※要予約

12月12日(土)

※要予約

※上はすべて予定です。事前に必ず学校HPでご確認ください。

※12月12日は「入試直前対策」も実施します。

共学校

春日部共栄中学校

[学校HP] <https://www.k-kyoei.ed.jp>

〒344-0037 埼玉県春日部市上大増新田213番地 Tel.048-737-7611(代)

最寄駅／東武アーバンパークライン「豊春駅」徒歩20分。

スクールバス：東武アーバンパークライン スカイツリーライン「春日部駅」から10分。

「世界」「英語」「専門」をキーワードに、世界で活躍する真のリーダー育成に取り組む春日部共栄中学校。体験重視の教育が魅力の同校ですが、大学入試改革に向け、様々な取り組みを行ってきました。

「本校では、大学入試改革への対応と自主学習の選択肢のひとつとしてリクルート社の『スタディサプリ』を採用しています。また、自主学習補助の一環として通常授業のない土曜日に、プロのチューターを招いて自習教室を展開しています。生徒の皆さんは3時間の学習時間を数学、英語、その他の教科に割り当て、各自得意教科を伸ばしたり、自身の弱点となっているところをチューターに質問したりしながら、自学を進めています。さらに、日本漢字能力検定協会の実施する『文章読解・作成能力検定』に学校全体で取り組んでいます。受検率80%以上と多くの生徒がチャレンジし、論理的な思考力や表現力を身につけます」と中学教頭の浅古聡史先生は説明します。

新コース制、深化の5年目へ

開校から20年を迎えた2022年度より、「プログレッシブ政経コース」と「IT医学サイエンスコース」の2つの新コースを設立しています。プログラッシブ政経コースでは、将来のビジネスシーンを見据えて、証券会社や銀行、地元春日部の企業と協力し、経済学の基本を学びます。そのほかにもビブリオバトル・模擬国連・ディベート・模擬トレード(貿

易)などの体験型の学習を通し、国際政治・社会問題について深く考え、自分の意見を伝えることを重視した多様なプログラムを展開します。

IT医学サイエンスコースでは、プログラミング教育に重点を置いた高度なスキルの獲得、また研究機関・大学・企業との連携をとった、科学分野の様々な実験の実践・検討・立案のサイクルの経験を積むプログラムを展開します。さらに医学系のトピックスとして、中学ではメディカル基礎講習、高校ではメディカル論文講習を行い、医療系への進学を見据え学んでいきます。両コースとも、実学的な知識や教養を幅広く身につけ、世界のリーダーにふさわしい「生きる力」と「発信する力」を涵養します。また、高校へ進学した後も独自の探究活動を行っており、東京大学学

表1 共栄グローバルリーダーズプログラム 主な取り組み

実施学年	プログラム名	内容
中1	Global English Program 1st	本格的に英語の学習を始める中学1年生。3日間、外国人講師のもと、英語を使う楽しさを体感します。
中2	Global English Program 2nd	中1から一段レベルを引き上げ、ロールプレイやスキット発表を通して、友だちと協力しながら状況に応じた英語会話を学びつつ楽しさを体感します。
中3	K-SEP (Kyoei Summer English Program)	日本に留学中の大学生と英語のレッスンやワークショップに取り組む。最終日には全員が英語でのプレゼンテーションに臨みます。
中3	Global English Program 3rd	ブリティッシュヒルズ(福島県)で行う2泊3日の国内留学プログラム。実践的な英語力はもちろん、異文化体験を通して国際理解を深めます。
高1	イングランド研修	夏休みを使ってイギリスへの研修旅行を行います。ロンドン、オックスフォードでの博物館・美術館巡りや、コッツウォルズでのホームステイを行う2週間の研修旅行です。
高1・2	ボストングローバル人材育成プログラム オーストラリア海外教育研修	ボストンの大学キャンパスで、10日間世界中から集まった同世代の学生たちと学び、英語力やコミュニケーション力を高めます。ハーバードやMITの学生とも交流し、海外大学への進学に目を向けます。また、オーストラリアでも同様のプログラムを実施します。
高2	オーストラリア修学旅行	現地高校生との交流プログラムなどを通して、日ごろ鍛えた英語力の力試しと、異文化理解を目的としています。

世界のリーダーを育てる「共栄グローバルリーダーズプログラム」

生法人(FOS)や日本IBMと連携、協力しながら、メンターを通じて多面的、多角的な探究活動を行っています。独自の探究活動を深めることもさることながら、生徒自身のキャリア形成の架け橋になることを目指し、日々活動しています。

開校以来、様々な取り組みを通してグローバル人材の育成を行ってきた同校の取り組みのキーワードは、「本物に触れる体験(インプット)」と「英語による表現活動(アウトプット)」です。その取り組みは、教室での座学だけに留まらず、あらゆる活動の中で展開されています。「まだまだ経験の乏しい中学生には

『本物』に触れる経験の積み重ねが必要でした。したがって、本校では、文化の異なる様々な人々とあらゆる形で実際に触れ合う機会を大切にしています」(浅古先生)

このようなコンセプトに基づき、国内外で行うプログラムを中学1年生から高校2年生まで毎年実施しています。(表1参照)

「本校では英語は自分自身の考えや立場を伝えるためのツールとして捉えています。大事なことは、そこで語るに足るコンテンツを持つことなのです」浅古先生は、このようにプログラムへの想いを語ってくださいました。単純に英語のスキル向上を目指すのではなく、本物に触れる体験を積み重ねていくことで、言語に留まらず、価値観や考え方の違う人々と価値を創造していく力を養うこ



中学3年生のK-SEP(表1参照)では、日本に留学している留学生たちを招き、他国や日本の文化について紹介をしながら、5日間英語漬けの生活を送ります。

プログレッシブ政経コース、IT医学サイエンスコース 2つの新コース制の施行

と、そこそが春日部共栄の目指すグローバル人材育成です。

グローバルに 活躍するための力を養う 「朝学習」と放課後の有効活用

生徒が登校してすぐ、8:15～8:40に表2のような流れで行われるのが「朝学習」です。「読書」を軸とし、リスニング、英単語、数学問題演習、速読など日替わりでメニューが組み立てられており、朝から集中して学習に取り組んでいます。「ワールドビュー」では、各クラスの生徒全員が交替で新聞や雑誌から興味を持った記事を選出し、それに対する要約・感想・提案をレポートにまとめ、それを全員で読みます。新聞を毎日読む習慣を身につけるだけでなく、クラスメイトが取り上げた記事を読むことを通じて、生徒たちの知的世界を広げ、相互理解を促します。さらに、自分の考えをまとめ、意見を形成する力を養うことにも役立っています。また、3年生が輪番で1年生の教室に出向きタイムキーパーを行うのも朝学習の特徴の1つです。1日1日は短時間ですが、積み重ねることで相応な学習の確保につながっています。放課後には、英語と数学を中心に、17時からの約45分間、各教科の先生が指名をして補習とハイレベルの講習を行ったりもします。生徒たちは学力と同時に短い時間を有効利用して、集中力を身につけます。

表2 朝学習のメニュー例(中1)

読書 (10分)	各自で興味のある本を心を落ち着かせてじっくりと読む。
ワールドビュー (2分)	毎日の新聞や雑誌などから興味深い記事をピックアップし、それに要約・感想・提案を記した「ワールドビュー」を読む。
数学問題演習 (3分)	問題集の指定された問題を解き、計算能力を高める。
自習(残り時間)	限られた時間で読書をしたり集中して自分の課題に取り組む。



生徒が作った「ワールドビュー」。作品は壁に掲示されるとともに、全生徒に配布されます。



講演会の様子。講師のお話を聞きながら熱心にメモを取ります。

年間複数回開催、 本物に触れる「講演会」

「生徒それぞれの関心に応える最先端キャリア教育を」という想いから、様々な分野の最先端で活躍する人物を講師に招き、「本物」を体験する場が、「講演会」です。同校が力を

入れている取り組みのひとつです。講演テーマは多岐にわたり、各分野の第一人者が生徒たちの知的好奇心を刺激します。こうした経験は、生徒たちが普段の学校生活だけでは知り得ない様々な世界を知り、将来の可能性を探究する貴重な機会となっています。

単に講師の話聞くだけでなく、入念に事前学習を行うことで有機的な学習を実現しているのも同校の講演会の特徴です。生徒たちは講演テーマについて事前に調べ、レポートにまとめた上で講演会に臨みます。これによって講演での学びが、ずっと深いものになっているそうです。

INFORMATION

■学校説明会

11月14日(土)	10:00～12:00	学校説明会、入試問題体験会、過去問解説会
12月5日(土)	10:00～12:00	学校説明会、入試問題体験会、過去問解説会
3月13日(土)	10:00～12:00	学校説明会(新6年生以下対象)・授業体験会

※予約が必要となります。

※詳細はホームページにて必ずご確認ください。

※春日部駅西口よりスクールバスにて送迎いたします。9:00～9:40

共学校

大宮開成中学校

[学校HP] <https://www.omiyakaisei.jp/>

〒330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-615 Tel.048-641-7161

最寄駅／JRなど「大宮駅」徒歩25分。「大宮駅」から国際興業バス7分「天沼町」。登校日の朝にはノンストップ直行便あり。

最近読んだ本を教えて！

N.Fさん：『好きだったあなた殺ししかなかった私』（著：事件備忘録@中の人、高木瑞穂）

S.Fさん：『ペンギンハイウェイ』（著：森見登美彦）

S.Hさん：『都会のトム&ソーヤ』（著：はやみねかおる）

S.Sさん：『はくらの天使ゲーム』（著：宗田理）



↑写真左から、中3のS.Fさん、N.Fさん、中2のS.Sさん、S.Hさん。

↑図書館とは別のロビーに設置された「ブックシェアステーション」。誰でも自由に手に取れる本が並ぶ。



↑埼玉県初の「子供の読書活動優秀実践校」に認定。



←「選書ツアプ」で読書者を募り、読書者を含む参加者が選んだ本を展示。周りに並ぶPOPも生徒たちが作成した。



→中1のクラス別「読書ビンゴ」。一冊読むごとにビンゴで追加され、カードが埋まると、1枚のモザイクアートが完成する。

文部科学省による『子供の読書活動優秀実践校』に認定 中学生主体の「読書プロモーター」が活動中！

生徒が出演依頼の手紙を書いて
人気作家の講演会を実現

開校時から読書活動を大事にしてきた大宮開成中学校。約20年間継続してきた「朝の読書」習慣や、読書啓発活動により、2023年に「朝の読書大賞」優秀校、2024年は同大賞と連続受賞。こうした活動が評価されて、今年3月、文部科学省により「子供の読書活動優秀実践校」として表彰されました。

「朝の読書大賞」受賞をきっかけに、一昨年から、中学生の図書委員有志による「読書プロモーター」が結成され、現在約15人が活動中。生徒自身が企画を考え運営する中学生主体の活動が特徴で、校内の読書PR活動や選書・企画展示などを行っている。

ます。

昨年は、図書館棟開設10周年を記念して、生徒がデザインしたクリアファイルを作成し、直木賞作家辻村深月氏の講演会を開催しました。生徒自ら企画し、依頼の手紙を書いて実現したものです。また、毎年生徒が本の買い付けのために書店に行き、生徒目線で本を選ぶ「選書ツアー（年2回）」も実施しています。

「図書館においてよ！」 図書館に呼び込む企画を考案中

読書プロモーターの今年度のメインテーマは、生徒たちを図書館に誘導する企画です。活動しているメンバーの4人に、本を手にとってもらうための工夫や、通いやすい空間づくりのアイデアを聞いてみました。

チーム代表を務めるN・Fさん（中3）は、「課題図書で感想文を書くのが苦手なので、ジャンルを指定せずに、生徒が好きな本を選べるようにすれば、『文字を読む』習慣が身に付くのでは」と提案。姉の影響で本好きになったS・Fさん（中3）は、「本を借りたいと思うような雰囲気作りを大事にしたい」と話します。

入学前から「読書活動が盛んな学校」というイメージを持っていたS・Hさん（中2）は、「自分が楽しいと思える本から読んでもらうシステム作りが必要」と話し、毎月約10冊の本を読むというS・Sさん（中2）は、「まず、サクッと読める本から紹介したい」と答えてくれました。今年、生徒たちの提案から実現したのが、図書館に大人気漫画『僕のヒーローアカデミア』コーナーの設置。まずは、本のある空間に足を運んでもらう機会を作ることから始めました。

また、図書館とは別のロビーに「ブックシェアステーション」を設置。生徒や先生方が「他の人に読んでほしい」本を持ち寄って、誰でも自由に手に取ることが出来ます。ポップアップ作りや装飾も、生徒たちが自ら行っています。

朝8時から開館する図書館 読書文化の啓発は不可欠

図書館は、一冊の本をきっかけに知の扉を開いてくれる宝箱です。同校では図書館に常駐司書を配置し、「朝の開館（8時〜8時20分）」や探究活動の支援など、生徒たちが本に触れる機会を積極的に増やしてきました。「さまざまな情報が溢れるインターネット時代に、読書の大切さを教える啓発活動は不可欠。読書文化への関心を広げ、国語力を高めることに繋げていきたい」と、国語科のM・I先生。読書プロモーターの活動も、さらに推し進めていきます。

INFORMATION

- 入試対策会 ※要予約
11月15日（日） 9:00～
- 学校説明会 ※要予約
12月5日（土） 9:30～
- 学校説明会（小・4・5対象） ※要予約
令和9年3月6日（土） 9:30～

詳細は、学校HPでご確認ください。

共学校

武南中学校

[学校HP] <https://www.bunan.ed.jp/j-highschool/>

〒335-0002 埼玉県蕨市塚越5-10-21 Tel.048-441-6948

最寄駅／JR京浜東北線「西川口駅」徒歩10分。

3年間で20回以上のフィールドワーク
事前・事後学習で深め、変革できる力を培う探究学習

「グローバルリーダー」として必要な確固たる人間性と知性の教育」を行う武南中学。育てていくのは、他と共存、共生を目指し、社会を改革する心を持つリーダーです。そのために大事にしているのは、「変革する心」「豊かな教養を愛する心」「人間力を高める心」「世界を知る心」の4つの軸。そんな武南の学びを象徴するのが、探究型のフィールドワークです。英語科の福田恵理奈先生は言います。「フィールドワークと探究学習は密接に絡み、総合学習の時間は担任が、各教科で深めるところは教科担当が主導しながら、教科を横断して深めていきます。さらに必ず事前学習・事後学習を行うことで、仮説を立ててフィールドワークに臨むことができ、体験がより自分ごとになります。その後も仮説検証をし、仮説と違っていたらどうしたら可能なのか、どんな新たな考察や行動ができるのか深め、最後にレポートや発表などで整理し、学びをまとめます」



理科のフィールドワーク



ラーニングコモンズを活用して、グループワークもはかどる

そのプロセスは1つのフィールドワークに数週間から数か月かかることもあると言います。それでも、それを繰り返すうちに、生徒たちは学びが自分ごとになり、どうしても自分が改善や変革を起こせるか考え、動き始めることが身についていくのです。中1では「調べる」、中2では「比較する」、中3では「自分の意見を持つ」というステップを踏むことで、調査や仮説設定、まとめるなどのスキルも段階を追って自然と身につけていきます。

教科横断・広げ深める
20回以上のフィールドワーク

フィールドワークは、中学3年間でだけでも計20回以上。教科を超えて、テーマを縦に横にさまざまな視点で捉え、深めます。

国語科の木下みのり先生は、最近の例を話してくれました。

「例えば、歌舞伎鑑賞では題材が忠臣蔵でした。まずは、国語で歌舞伎

の歴史や忠臣蔵のあらすじを読み、次に、社会で忠義や忠誠心など時代背景について学びました。その後同じ題材で鑑賞した文楽との比較をしました。歌舞伎や文楽といった難しそうなテーマに最初は興味を持たなかった生徒たちも、事前学習をするうちに関心を持ち、当日は食い入るように観賞していました」

中2では全員でのアジア研修。昨年はベトナム・カンボジアへ行き、地雷博物館やアンコールワットの遺跡修復見学、工場訪問などをし、平和や女性の社会進出について学びました。「英語はコミュニケーション手段として準備しますが、英語研修ではありません。メインは、自分たちと海外の『当たり前』の違いを比較し、自分たちの考えや生き方を見つめ直すことです。帰国後に気づいたことや考えをグループ発表し、さらに個人で『幸せとは何か』をレポートにまとめました」(福田先生)。

体験に根付いた教養が
これから歩む力になる

たくさんさんのフィールドワークを経験した生徒たちは、最後まで粘り強く頑張る力がついていると木下先生は話します。

「何度も事前事後の課題に取り組み、繰り返し考えているので、高校



歌舞伎について学ぶうちにどんどん興味も深まる

進学後も『自分が何をしたいか、どう社会と関わりたいか』を明確に持つ子が多いです。進学や将来の希望も、その志望先を選ぶ理由や興味の方向がはつきりするようになります。フィールドワークを通して生徒の中に引き出しがいっぱいあるので、どんなことも自分の経験と繋げて考えられているようです」

フィールドワークは、学年や教科の先生たちが常に関わりサーチ&研究をし、毎年レベルアップ！生徒たちの世界も広がり、進路選択も広がっているそうです。

生徒たちを全力でサポートしてくれる先生たちがいるからこそ、安心できる環境でのびのび挑戦できる。居心地が良すぎて、「生徒が夕方になっても帰りがたらないんです」と先生たちは笑顔で話します。家族のような絆ができる6年間の学校生活が待っています。

INFORMATION

■イブニング
説明会
※要予約
11月13日(金)
18:30~20:00

■入試体験会
※要予約
11月22日(日)
8:30~12:30
11月29日(日)
8:30~12:30

共学校

獨協埼玉中学校

[学校 HP] <https://www.dokkyo-saitama.ed.jp>

〒343-0037 埼玉県越谷市恩間新田寺前316 Tel.048-977-5441

最寄駅／東武スカイツリーライン「せんげん台駅」徒歩20分または朝日バス5分。



説明会と入試には、 込めた思いがあります

説明会は11月22日（日）、12月20日（日）に行われます。駅からは本校行きの直通バスが出ています。学校見学は、普段の学校生活の安全面を考慮して、説明会の機会に限定していますので、この機会をご利用ください。

説明会でも話します

が、獨協埼玉には「コース制」も特待制度もないので、出願の説明も、きわめてシンプルです。

全員が同じスタートラインに立ち、新たな気持ちで4月からの学校生活を迎えられることを、私たちスタッフは願っています。

さて、本校の入試についてご説明いたします。例年、1月11日から行われる4科の入試に加えて、新たに「英語資格入試」を1月10日の午後に行います。この入試は、英語学習を通じて培われた「知的好奇心」と、すべての学力の土台となる「基礎学力」をあわせ持つ児童を評価することを目的としております。出願資格は英語検定4級以上を取得している児童で、試験は国語と算数の2科となっております。詳しくは募集要項をご覧ください。

INFORMATION

■すべて本校
※予約制
第3回学校説明会
11月22日（日）
10:00～11:30
第4回学校説明会
12月20日（日）
10:00～11:30
※詳細はHPをご確認下さい。

説明会では当日中高とも広報委員が参加しており、案内誘導や生徒ならではの視点で丁寧の説明いたします。

また、本校の特徴である広い敷地を実際の目で見ること、その広さから生まれる「ゆとり」「伸びやかさ」を知ってほしいのです。

本校は半分以上の生徒が、主に東京都や千葉県から入学する学校です。自然の豊かさ、見学のポイントです。

い。なお、1月11日、12日、17日の4科入試については、出願条件によつて、第3回での加点制度の適用もあります。

説明会の全ての回では約30分、各教科担当者から「出題のポイント」をお話します。入試問題は、学校からのメッセージでもあります。「どんな生徒の可能性を見つけたいか」を伝えるために心を込めて丁寧な、出題時の留意点をお話します。

NettyLand SNS 公式アカウント情報発信中!!

もっと知りたい！私学の魅力！学校情報サイト

NettyLand

ーネッティランドー



LINE



Instagram

学校の最新情報や動画をSNSから簡単にチェック！

LINE 公式アカウント

@373qjbml

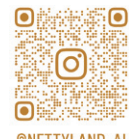
二次元コードかID検索で友だち登録！



Instagram 公式アカウント

@nettyland_ai

二次元コードかID検索で友だち登録！



@NETTYLAND_AI

ホットな
情報をお知らせ!

NettyLand 参加校News

「赤い法被」は緑の下の方持ち

●浦和明の星女子中学校

9月5日、6日には、明の星祭(文化祭)が実施されました。あいにくの雨模様でも、生徒たちは元気いっぱい。実行委員の生徒たちは、4月から準備を進めてきました。ポスターやゲートのデザイン募集、企画の募集・考案、教室の割り振り、備品の管理など…。生徒主体でつくり上げた明の星祭、ご来場の皆さまには楽しんでいただけたでしょうか?



明の星祭実行委員の高校生。赤い法被がトレードマーク!

■学校説明会
11月7日(土)9:30~13:30~
※予約不要。直接学校にお越しください。

中学1年生サマーセミナー

●八雲学園中学校

中学1年生を対象に、1泊2日のサマーセミナーを行いました。1日目は、「生命の星・地球博物館」の見学や、体育祭のダンス練習、ミニ運動会を行って汗を流し、夜はホテルで朗読劇に向けての英語学習を行いました。2日目は、「八景島シーパラダイス」で水族館を見学したり、アトラクションを満喫するなど、充実した2日間を過ごしました。



八景島シーパラダイスを満喫!

■学校説明会
11月14日(土)10:00~
(要予約)

多彩な研修旅行プログラム!

●順天堂大学系属理数インター中学校中学校

本校の研修旅行は生徒が主体となり、学びや旅の目標を考えます。中学2年生「長崎での平和学習」、中学3年生「シンガポールでの異文化交流」。たくさんの経験をして生徒たちは成長を遂げます。



生徒たちに旅の感想を聞きにきてください!

■第7回 中学説明会
11月21日(土)14:30~

ブリティッシュヒルズ語学研修

●桐朋中学校

8月22日から2泊3日で、中学3年生の希望者41名が、福島県にあるブリティッシュヒルズへ語学研修に行きました。事前にスピーチの練習をして臨み充実した日を過ごしました。高校生になると、やはり希望者を対象としてイギリスのパブリックスクールであるハロウ校に本校独自のプログラムを組み15日間滞在する行事もあります。



修了証を手にして記念撮影

■第6回中学校説明会
11月21日(土)14:00~
7日(土)9:00より本校HP上で予約受付開始

ビブリオバトルで神奈川代表!

●清泉女学院中学校

ビブリオバトルとは、1冊5分間でおススメ本の紹介し、それを聞いた観客が読みたくなった本を投票で決める書評ゲーム。7月、全国高校ビブリオバトル神奈川大会において、県内14校19人の中から、阿部公房の『他人の顔』を紹介した高1原さんが優勝しました。来年の2月7日に高輪ゲートウェイ・シティで開催される全国大会に出場します!



国語の授業中に紹介されて読んだ本が今回の大会に出場したきっかけ

■入試説明会
11月28日(土)9:30~11:30
要予約

体験で学ぶ、防災を考える一日

●国士館中学校

午前は東京スカイツリーで成り立ち、耐震構造などについての見学ツアーを実施しました。生徒からは熱心な質問が出ていました。午後は本所防災館で地震・水害・暴風雨・煙中の体験を行い、災害時の身の守り方や避難方法を学びました。模擬体験を通して、災害を現実的な自分事として捉え、防災への意識を高めました。



防災学習で「防風雨体験」

■第2回入試説明会・過去問題解説会(小6対象)
11月14日(土)14:00~

林間学校で深まる絆

●日本大学藤沢中学校

7月30日~8月2日、中学2年生が山梨県の「富士緑の休暇村」で林間学校を行いました。オリエンタリングや飯盒炊爨、富士登山、洞窟探検、キャンプファイヤー、チームビルディングなど、仲間と協力してさまざまな活動に挑戦。3泊4日の共同生活を通して、達成感や楽しさを分かち合い、学年の絆と団結力を一層深めることができました。中学生活の大切な青春の思い出となりました!



仲間と励まし合いながら、麓から5合目まで登りました

■入試説明会
11月14日(土)14:30~15:30

北の丸公園で生物観察!

●神田女学園中学校

身近な自然をフィールドに、生物を「見て・触れて・考える」体験を!本校では、理系分野への興味・関心を育む「理系・体験型特別プログラム」を定期的に実施しています。今回は北の丸公園で生物観察を行い、東邦大学の学生とともにトンボやバッタ、カナヘビなどを観察。実物に触れながら、生物学の面白さや探究する楽しさを体感しました。



大学生の指導のもと、生き物を観察する生徒たち

■教育内容説明会 & 授業見学会
11月14日(土)

サレジオラボ完成

●サレジオ学院中学校

いよいよリニューアル工事が完成し、生物室・化学室・物理室が「サレジオラボ」として生まれ変わりました。新しい実験室は、中学・高校の授業で行うさまざまな実験に柔軟に対応できるようレイアウトや設備が工夫されています。また「サレジオラボ」は、生物部・化学部・物理部の活動やサレジオ祭での発表の場として、部員たちにも好評です。



完成当日さっそく中3・高1の実験の授業がありました。

■新小6対象入試報告会
2027年3月14日(日)10:00～
要Web予約

中学体育大会、開催！

●桐光学園中学校

桐光学園では、文化祭、合唱コンクールと並ぶ大きな行事である体育大会が、10月に開催されます。中学・高校同日開催ですが、高校は本校メイングラウンド、中学は本校野球場にて、それぞれ熱戦が繰り広げられます。本校は男女別学ですが、学校行事や文化部、委員会などは共に活動します。この日は一緒に会場で熱狂と興奮の連続です！



学年ごとにさまざまな競技があります。

■学校見学ツアー
11月21日(土)午後

逆算教育で「夢」を育む学校です

●郁文館中学校

選べる3つの6ヵ年一貫コースが新設！
「生徒の夢実現」を徹底的にサポート！

1. 好き得意から夢を見つける「夢教育」
 2. 夢からの逆算「10000時間」
 3. 絶対合格へ導くプロフェッショナル
 4. 志望別授業×レベル別授業
- 詳しくは説明会にて！



“人間力・学力”を鍛える10泊11日の夢合宿で、高校生が中学生に勉強を教える様子

■学校説明会※要予約
11月7日(土)・21日(土) 12月5日(土)・12日(土)
詳細は学校HPをご覧ください。

挑戦することでしか見えない景色がある

●東福岡自彊館中学校

開校から28年目を迎える東福岡自彊館中学校は昨年度共学化し、新たな一歩を踏み出しています。「地域に、社会に、世界に、開かれた学校」として、「人となつがり、世界となつがり、未来となつがる人」を育成していきます。様々な「体験」を通して生徒たちが未来の自分について考え、自分らしく社会で活躍するための準備期間を私達と一緒に歩んでいきましょう。



■学校説明会
11月21日(土)

世界遺産の巡る修学旅行

●川村中学校

中学の学びの集大成として3年生が10月に訪れる姫路・山陽修学旅行。姫路城や原爆ドームといった世界遺産や美しい街並みで歴史・伝統文化に触れます。広島での平和学習やホテルでのテーブルマナー教室を通じ、事前学習と現地での実体験を組み合わせる平和の尊さを刻み、自ら深く考え学ぶ豊かな旅です。



広島の実験ドームと厳島神社

■学習セミナー
11月14日(土)14:00開始

理科探究「中学1年生 サイエンスキャンプ」

●日本工業大学駒場中学校

9月第2週から中学1年生は3班に分かれて、新潟県妙高市にある赤倉山荘にて2泊3日で「サイエンスキャンプ」を行いました。初日は、各班オリジナルのカレー作りを行い、皆でおいしくいただきました。2日目はフォッサマグナミュージアムにて地層について学び、現地では本物の断層を観察することができました。都会ではできない体験が詰まった3日間となりました。



みんなで作るカレーは格別!!

■入試プレテスト
「適性検査型・教科型」
12月5日(土)9:00～
「教科型」12月6日(日)9:00～
本校HPよりご予約ください。

中2女子、群馬県で自然体験教室！

●国学院大学久我山中学校

9月上旬、中2女子の自然体験教室が行われました。天候はぐずついていたものの、赤城山の覚満淵では木道を歩きながら湿原の自然を満喫し、尾瀬ヶ原散策で雄大な景色を楽しみました。最終日、ゴンドラに乗って山を登っていくと、ずっと望んでいた空が広がりました！都会を離れ、自然の不思議や美しさに触れる2泊3日の旅でした。



ガイドさんから、森の見かた、楽しみかたを教わりました。

■学校説明会 予約制
12月5日(土)
男子 9:00～ 9:50
女子10:50～11:40

出題のポイントを知っておこう！

●聖園女学院中学校

入試本番まであと3ヶ月。みなさん調子はいかがですか？
聖園女学院第3回学校説明会では「過去問題勉強会(6年生対象)」を実施します。昨年度入試問題の一部を、国・算・社・理担当の先生が解説します。毎回好評の「英語チャレンジ入試体験(6年生対象)」も同時開催。小さな弟さんや妹さんもお待ちしています！



一足先に聖園生になった気分も味わえます

■第3回学校説明会
(要Web予約・学年不問)
11月21日(土)9:30～11:30
過去問題勉強会(6年生対象)

信者の集い

●聖ドミニコ学園中学校

聖ドミニコ学園中学高等学校では、学期ごとに「信者の集い」を開催しています。今回はドミニコ会の神父様を招いてミサにあずかります。信者同士の交流をはかり学校生活の基盤であるキリスト教を考える時間になります。参加は自由です。信者が中心の集まりですけれども、関心のある生徒であれば、だれでも参加することができる「集い」です。



■公開授業
11月20日(金) 9:30～

東京大学の特別講義で学ぶ

●頼明館中学校

夏季特別企画「東京大学訪問」に、中2～高3の75名が参加。都市工学専攻の中谷準准教授が、「環境問題」に関してライフサイクルアセスメントの考え方や実践方法などを中学生にも理解できるように講義してくださいました。生徒は、既成の枠を取り払う俯瞰的な視座の重要性や、説得力を高めるデータの扱い方も学びました。その後、東大で学ぶ本校卒業生との懇談や学内見学を行いました。



研究に励む36・37期、東大卒ベンチャーで働く20期生も参加

■第5回学校説明会
(入試教科アドバイス)
11月28日(土)

4Cスキル研修を実施しました！

●横浜創英中学校

創英では学校を小さな社会と捉え、学校生活＝社会生活に活きる4つのスキルを身につけることを目的とした合宿を行います。4Cとは「Creativity」「Communication」「Collaboration」「Critical Thinking」。意見の対立がある中で、対話を通して解決する方法を身に着けます。



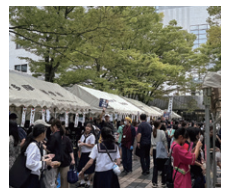
他者と会話しながら、アイデアを整理するのに試行錯誤中。

■第6回中学校説明会
11月22日(日)

生徒達の熱い思いが溢れる文化祭！

●大妻多摩中学校

今年の大妻多摩の文化祭スローガンは「彩華」。込められた想いは、「私たちはただ一つの色に染まるのではなく、一人ひとりの個性を輝かせ、互いに高め合いながら、色とりどりの大輪の花を探せよう」「これまでの日々を乗り越え、私たちの情熱でこの場所を満開に彩ろう」という熱い思いが込められています。生徒主体で創り上げた文化祭でした。



露店は生徒・保護者・岩手県からの出店など盛りだくさん

■入試模擬体験①
11月14日(土)9:30～
要予約

言葉を見つめる月間

●和洋国府台女子中学校

中1では皆が互いに気持ちよく学校生活を過ごせる学年を目指し、自分の言葉遣いを見つめ直す取り組みを実施しました。掲示板には「ありがとう」「助かったよ！」などの温かい言葉が並びます。多様な仲間と過ごす中で互いの違いを認め、思いやりを持ちながら自分の思いも伝えられるよう、一人ひとりが日々を過ごしています！



学年の掲示板には1人1人の考えが並びます

■学校説明会
12月5日(土)9:30～

自然に触れ、友情に触れ

●日本大学第二中学校

暑さの厳しい7月下旬に、群馬県鹿沢において3泊の林間学校を実施しました。日によっては15℃前後になる涼しさのなか、自然の中で様々なプログラムを体験してきました。その中で、友人たちと寝食を共にし、友情を深め合い、自主協同の精神の基礎を養いました。この中から一生の友人となる仲間がたくさん誕生することを願っています。



異なるクラスの生徒2人が一緒に火起こし体験をする様子

■銀杏祭(文化祭)※予約不要
11月7日(土)・8日(日)
■中学校説明会
11月14日(土)

2027年度、新制服スタート

●文教大学附属中学校

2027年度入学生より、ユニテッドアローズの新制服を導入します。伝統的なジャケットスタイルを基本に、スラックスやスカートに加え、ワイドパンツも採用。さらに、チノパンやパーカーなど、季節や気候、場面に合わせて選べるアイテムも用意し、快適さと自分らしさを大切にした制服です。



快適さと自分らしさを大切にした新制服

■第4回学校説明会
11月7日(土)14:00開始
※3週間前より予約受付開始

ホッとするね♡清修

●白梅学園清修中学校

清修中学校には、ホッとできる仕掛けがたくさんあります。①2限と3限の間の休み時間に軽食を取っても良い『Tea time』。②学校では全国初の『無人ミニコンビニ』の設置。③事前注文で、お昼の時間のお弁当が届く『ランチボックス』。

☆夏の間は、1人1本アイスが無料で食べられます。学校説明会に来校して是非ご覧ください。



夏の間、学校で食べるアイスは最高！

■後期入試説明会
11月8日(日)13:00～15:00
■後期入試説明会/第7回学校説明会
11月21日(土)14:00～16:00

北海道校外学習

●共栄学園中学校

共栄学園の中学3年生は、北海道へ3泊4日の校外学習に出かけます。この行事では、北海道の文化や自然をその場で体験できる貴重な機会です。うわさに聞いた網走監獄に足を踏み入れたり、広大な農地での農業体験を行ったり、環境保護のために外来種のザリガニ駆除を手伝ったり。様々な経験が、生徒たちの学ぶ気持ちを育てます。



オホーツク流水館で-15℃を体験中です。

■模擬入試体験会
11月22日(日) Web申込
(<https://mirai-compass.net/usr/kyoeigi/event/evtindex.jsf>)

理系の先にどんな未来があるの？

●晃華学園中学校

卒業生による講演会「理系の先にどんな未来があるの？」を行いました。理工学部の学びがどのような仕事につながるのか、進路選択の視野を広げる機会とするため、理工学学部を卒業後、研究所で活躍中の卒業生2名に大学での学びと仕事とのつながりを話してもらいました。質疑応答、個別相談も盛況で関心の高さがうかがえました。



卒業生講演会「理系の先にどんな未来があるの？」の様子

■オープンスクール
11月21日(土)
(HPより要予約)

キャンプに行ってきました！

●武相中学校

夏休み明けすぐに全学年で北志賀高原へキャンプに行ってきました！天候不良もあり、残念ながらテント泊やスイカ割りにはできませんでしたが、「飯盒炊爨」・「魚の掴み取り」・「花火」などを楽しみました。飯盒炊爨では特に1年生が火起こしに悪戦苦闘していましたが、何とか全員でカレーを食べられました。来年はもっと美味しくできるかな？



初めての火起こし…火が強すぎない？

■第3回中学校説明会
11月8日(日)9:00
会場は本校TELにて予約

英語に浸る、マニラの14日間

●工学院大学附属中学校

この夏、中学1年生から高校2年生まで42名が、フィリピン・マニラで14日間の短期語学研修に参加しました。海外研修中の中学3年生を除いて中学生の参加者は11名。現地ではマンツーマンとグループの英語レッスに加え、買い物や交流、フィールドワークにも挑戦。教室で学んだ英語を実際に使い、自分の言葉で伝える経験を重ねました。



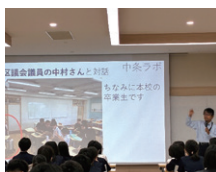
マンツーマンレッスンで英語を実践

■第4回 学校説明会・入試予想問題体験会(小6対象)
11月22日(日)13:00

新渡戸文化中学の探究

●新渡戸文化中学校

新渡戸の探究授業は先月の新渡戸祭での発表を終え、今月から後期の活動が始まります。前期の授業は哲学、まち探索、ことばのちから、AIと建築物・乗り物、和(日本的なもの)、実験教室、企業と社会など、どれも気になるものばかり。後期の活動は2月のスタディフェスタでの発表を持って終了します。後期もどのような授業があるか、楽しみです。



「中野区に条例をつくらう」の探究授業の紹介

■中学説明会
11月7日(土)14:00～
詳しくは本校HPをご覧ください。

マレーシア語学研修に参加！

●福岡雙葉中学校

1週間の研修を通して、多様な文化や価値観を尊重するマレーシアを体験することができました。大学ツアーでは、実際にキャンパスを見学したり現地の学生の話の聞いたりしたことで、海外大学で学ぶという選択を身近に感じました。寮での生活や現地の方々との交流があり、初めての体験ばかりで充実した1週間でした。



現地の大学でキャンパスツアー

■個別相談会
11月28日(土)
※詳しくはホームページをご覧ください。

夏休みも部活動に励む生徒たち

●玉川聖学院中等部

夏休み中も校舎では、様々な部活動が行われていました。大会に向けて日々の練習に励んだり、9月に行われた学院祭に向けて準備を進めたりと、それぞれの目標に向かって一生懸命取り組む生徒たちの姿がありました。仲間と声を掛け合いながら活動に励み、夏休みならではの充実した時間を過ごしていました。



校内合宿で練習に励む卓球部

■中等部学校説明会
11月6日(金)

モンゴルスタディーツアーを実施

●麗澤中学校

8月に中高生の希望者によるモンゴルスタディーツアーを実施しました。本スタディーツアーでは、モンゴルの自然や伝統文化に触れるとともに、提携校のモンゴル大学馬富士学園を訪問し、現地の生徒との交流活動を行いました。異文化理解を深めながら英語を活用して交流することで、生徒たちにとって国際的な視野を広げる貴重な機会となりました。



広大な草原で、乗馬を体験しました

■入試説明会
11月15日(日)10:00～11:30
小6のみ、HPから要予約

アメリカ語学研修へ出発！

●光英VERITAS中学校

8月1日から12日間のアメリカ語学研修がスタート！現地校の数学の授業では「意外と分かった！」と笑顔を見せる生徒も。日本とは違う授業スタイルやホームステイを体験し、異文化や現地の暮らしに触れました。世界が広がる貴重な経験を通して、生徒たちは一回り大きく成長しています。



■入試説明会
11月14日(土)
■1 hour説明会
12月5日(土)・12月26日(土)

進路探究-Girls Meet STEM

●富士見丘中学校

中学2年生が企業を訪問し、STEM分野で活躍する女性社員との対話やオフィス見学を実施。AIを活用した商品開発や新規事業、企業の社会的責任について理解を深め、学習発表会では学びの成果をグループプレゼンテーションの形式で発表しました。富士見丘では、一人一人の希望の実現に向け、多彩なキャリア教育を行っています。



高校入学後の文理選択へのアドバイスもいただきました

■11月23日(祝・月)
学校説明会10:00~11:00
入試問題傾向と対策(国・算)
11:10~11:40
※本校HPより要予約

白亜祭が開催されました！

●共立女子第二中学校

9月12日(土)、13日(日)に白亜祭が開催されました。生徒限定のオープニング公演で開幕し、一般公開後は昼前後をピークに大盛況となりました。生徒たちは心を込めたパフォーマンスや接客で来場者をもてなし、大きな問題なく無事に終了しました。ご来場いただいた皆様、お足元の悪い中ありがとうございました！



受付玄関の装飾

■中学校説明会＋
入試問題研究会
11月21日(土)10:00~11:30

ホームステイ@ニュージーランド

●桐蔭学園中等教育学校

今年も中等4年生の希望者は、7月から8月にかけて2週間、ニュージーランドにある提携校を訪問しました。学校の生徒宅でホームステイをしながら、ニュージーランドでの学校生活を体験しました。貴重な経験の数々を通して、生徒たちは大きく成長しました！もちろん英語力もアップしましたよー！



ウエリントンで記念撮影！

■入試体験会・入試説明会
(6年生対象)
12月12日(土)9:30~

難関校への圧倒的な合格実績！

●吉祥寺学園中部

併設の高校がないからこそ、生徒全員が一丸となって高校受験に全力で挑み、それぞれの希望する進路を実現できます。放課後や夏休みには万全の校内講習を実施し、塾に頼らず学校の手厚い指導だけで確かな実力を伸ばせるのが強みです。その結果、毎年半数近くの生徒が、偏差値70以上の難関校へチャレンジし合格を果たしています。

2026 高校入試合格状況	
【国立】筑波大附属駒場 (1名)	(合格者数中)
【都立】西 (4名) 国立 (3名)	
立川 (7名) 戸山 (1名)	
【私立】早稲田実業 (1名) 早稲田高等学院 (2名)	
早稲田実業 (1名) 聖徳学園 (2名)	
明大明治 (2名) 立教新座 (2名)	
中大杉 (1名) 創部 (2名)	

将来を見据えて、15歳で進路を自ら選択

■第5回 学校説明会・
入試対策講座(6年生対象)
12月5日(土)13:40~16:15

中・高とも合唱部関東大会へ

●国府台女子学院中学部

8月22日、23日に千葉県文化会館で行われた「第81回千葉県合唱コンクール」中学校の部、高等学校の部にそれぞれ出場し、中学部・高等部とも金賞を受賞しました。中学部は最優秀団体に贈られる千葉県教育長賞も受賞しました。全国大会出場を目指し、次は関東大会に出場します。引き続き応援をお願いします！！



中学部・千葉県教育長賞受賞！！

■第2回入試説明会(小6対象)
11月7日(土)10:30~
要web予約

ラーニングコモンズチーム大活躍

●光塩女子学院中等科

結成から2年のラーニングコモンズチーム。人気漫画「孤独のグルメ」の著者久住昌之先生をお招きしてトークショーを開催したのに続き、著書「ロイヤル・ファミリー」で有名な作家の早見和真先生の新刊「春までのセンセイ」にまつわる講演会を開催するなど、意欲的に企画を立て、平生の学びとは一味異なる学びの機会を皆に提供しています。



久住昌之先生によるトークショーを開催しました。

■学校説明会
11月19日(木)10:30~11:30
終了後、校内見学・授業参観ができます。

問いを持って、世界へはばたく！

●自修館中等教育学校

本校の5年生が「グローバルユース国連大使」に選出されました。これまで探究活動で考えてきた「世界平和とは何か」という問いをさらに深め、国内外での研修や交流を行います。さまざまな価値観に触れ、世界に発信することに挑戦します。自修館では探究の中で見つけた「もっと知りたい」という思いを大切に、新たな一歩を踏み出す挑戦も支えています。



国連大使として啓発活動を行っている様子です

■適性検査型入試説明会・
体験会 12月5日(土)
愛甲・平塚スクールバスを
運行します

English Homestay in Victoria

●聖セシリア女子中学校

中学3年生から高校2年生までの希望者38名が、カナダのビクトリア市へ15日間の語学研修に行ってきました。午前は現地の学校で英語のレッスンを受け、午後には現地の学生とパディを組んで、午前の座学を踏まえたアクティビティを通して色々な体験をしました。宿泊はグループごとのホームステイで、現地の生活を体験する貴重な機会となりました。



修了証書を受け取り、2週間の学びを改めて実感！

■学校説明会
11月11日(水) 10:15～12:00
<web予約要>

グローバルプロジェクト2026

●桜美林中学校

8月6日(木)～12日(水)「モンゴル・グローバルリーダーシッププロジェクト」を実施しました。ウランバートルでの研修やカラコルムの草原でのゲル滞在を通じて、現地の環境問題や日本とモンゴルの関係について深く考えていく取り組みです。活発な質問が飛び交い、主体的に学ぶ姿が見られ、豊かな文化を肌で感じることができました。



1週間の現地研修(ゲルに宿泊)歴史と文化に触れました

■中学校 第3回説明会
11月7日(土) 14:00～15:30
要予約

目白研心の文化祭・桐陽祭開催！

●目白研心中学校

9月12日(土)・13日(日)の両日、目白研心の文化祭・桐陽祭が開催されました。中学生は1年生が「世界と日本とのつながり」、2年生が「外国の方に紹介したい日本の名所」、3年生が「日本とカナダの文化比較」をテーマに全員がスピーチ発表を行いました。たくさんの方々にスピーチを見ていただきました。



いっぱい練習して、ついに本番！

■中学校授業見学会
11月7日(土)
(要予約・本校ホームページより)

長野で校外学習を行いました。

●足立学園中学校

7月、中学1年生は校外学習を行いました。飯倉炊さんでは、仲間と協力して火をおこし、カレーづくりに挑戦しました。牧場では、農業体験に加え、牛の世話や乳しぼりなどの酪農体験にも取り組みました。普段の学校生活ではできない体験を通して、仲間と協力することの大切さや、食を支える仕事、命の尊さについて学ぶ貴重な機会となりました。



農業体験ではサニーレタスの苗を植えました。

■中学校ナイト説明会
(説明会・校内見学)
11月18日(水) 18:00～

中学2年生英会話合宿

●大妻嵐山中学校

福島県にあるブリティッシュヒルズで中2英会話合宿を行いました。中世イギリスの街並みを再現した施設にて、ネイティブ講師による語学研修やイギリスの文化・歴史について学ぶ貴重な時間を過ごしました。生徒たちは英語を使っているコミュニケーションの楽しさを実感し、また、仲間と寝食を共にしながら協力して生活することの大切さも学びました。



ネイティブの先生と楽しく英語を学びます

■入試問題解説会・個別相談会
11月15日(日)

TDU武蔵野祭が行われました

●東京電機大学中学校

9月19日(土)20(日)に、TDU武蔵野祭が行われ沢山の人が来てくれました。クラス参加部門だけでなく、部活動での参加もありました。ダンス愛好会や少林寺拳法部の「魅せる」企画、科学部や鉄道研究部、無線部の工作や実験の「体験する」企画で参加。生徒が生き生きと自分たちの大好きなものを披露している様子を見ることが出来ました。



鉄道研究会のシミュレーションは本気です。

■過去問題解説
12月20日(日) 10:00～12:10

夏休み博物館巡り！

●聖徳学園中学校

夏休みには毎年、中学生を対象に都内の博物館巡りを開催します。この日は東武博物館を訪れました。普段触ることのできない機材や、珍しい車両の前に生徒は大はしゃぎです。鉄道の他にも、地域の資料館や科学技術館など様々な分野の施設を訪れ、授業で学んだことの実物を目にしながら生徒の興味関心の輪をさらに広げています。



東武線車両の前で記念撮影

■中学説明会
11月14日(土) 14:30～
開催日1か月前から、
miraicompassにて予約受付

Uttam校との深まる探究交流

●豊島岡女子学園中学校

9月第2週、交流校であるインドのUttam School for Girlsの生徒たちが本校を訪れました。高校生を中心としたパディが校内を案内し、AcademicDayのポスター発表にも参加。互いの発表を熱心に聞き、積極的に質問し合う姿も見られ、5年にわたり育んできた両校の探究交流が、さらに深まりました。



ポスター発表で積極的に質問するインドの生徒たち

■豊島岡生によるミニ説明会
11月21日(土)

English Science Creation Campを実施

●実践女子学園中学校

8月19日～21日の3日間、「English Science Creation Camp 2026」を開催しました。今年のテーマは「Mobility」。物理実験やモビリティ体験、ジップライン、AIを活用した成果発表など、英語と科学を組み合わせた多彩な活動に挑戦しました。未知の体験を通して、生徒たちは挑戦する勇気と自信を育みました。



ミニカーを使った実験。速さや動きの違いを測定・比較し、改良を重ねます。

■オープンスクール(授業編)
11月14日(土)14:00～16:00
※要予約、詳細は本学HP参照

オーストラリアへの語学研修

●上野学園中学校

本校は毎年8月にオーストラリアへの語学研修を行っています。ホームステイをしながら、スクールツアーを行い、現地校の生徒達と文化交流もすることが出来ます。



現地学生とスポーツもしました。

■中学校説明会
12月5日(土)10:00～
WEB予約

Let's 創発！思考型漁業体験

●明治大学附属世田谷中学校

中学1年生は創発行事の一環として8月27日から2泊3日で静岡県沼津市内浦漁港に行ってきました。思考型漁業体験と銘打たれた今回の体験では漁船に乗船し、刺網漁や養殖を見学したり施設を見学したりして、非常に充実した3日間を過ごしました。この体験から得られた情報をもとに課題を設定し評価分析を行い、3月の創発フェスタで発表します。



教員・漁協組合の方と一緒に乗船し、刺網漁を体験

■入試問題解説会
11月14日(土)14:00～
要予約

思いを形にする先端テクノロジー

●瀧野川女子学園中学校

「こんな物が欲しい」を形にするのが、先端テクノロジーの大きな役目。「欲しい」をチームで形にする最先端の「デザイン思考」と組み合わせることで、思いを自由自在に現実社会で実現できるようになります。

手作りの温もりと最先端テクノロジーを組み合わせ、あなたの欲しいを形にしてみませんか。



高校2年生が企画製作・販売したオリジナル「ランタン」

■秋のオープンスクール
(3Dプリンタ体験あり)
11月15日(日)

「輝け、城西」しいの木祭開催！

●城西大学附属城西中学校

全員が輝き、学校全体を照らしてほしいという願いを込め、「輝け、城西」のスローガンのもと、しいの木祭が9月下旬に開催されました。学年展示やクラス企画、模擬店、ダンス部や文化部による発表など、盛りだくさんのイベントが2日間行われました。多くの方にもご来場いただき、生徒がたくさん笑顔あふれる瞬間を見せてくれた文化祭でした。



文化祭での城西生と留学生の記念写真

■中学体験入学 ※要予約
11月22日(日)
9:00～/13:50～

校外学習での学び

●東海大学附属浦安高等学校中等部

9月17日に全学年で校外学習を実施しました。中1はTOKYO GLOBAL GATEWAYで海外を模した各アトラクションでネイティブスピーカーの先生方と英語で学びました。中2は、川越市立博物館見学や班別研修を行い、城下町として栄えた川越の歴史を学びました。中3は昭和館や憲政記念館、3月にリニューアルした江戸東京博物館で歴史や文化、政治について学びました。



■第4回学校説明会
12月5日(土)13:30～
※詳細は学校HPでご確認ください

キャリア探究ツアーin岡山

●八千代松陰中学校

「マイキャリア」をテーマに岡山県で2泊3日のツアーを実施しました。参加生徒は制服工場やベネッセ本社の見学、美星町での環境保全学習、農家民泊での農業体験、倉敷美観地区での観光フィールドワークを体験。多角的な「仕事」や地域課題に触れ、自身の将来像やキャリアを深く考える実りある研修となりました。



農作業体験では、仕事の大変さとやりがいを感じました。

■学校説明会
(一般入試のヒント)
12月12日(土)9:00～

一生涯の友と常夏の島へ！！

●獨協中学校

本校では毎年10月後半に高校2年生を対象とした「ハワイ修学旅行」を実施しています。文化交流や平和学習、各種アクティビティを中心に、体験を重視した活動をおこないます。ハワイ大学との交流、真珠湾を中心とした平和学習、野生のイルカやウミガメ、固有種との貴重な出会いなど、学年全員で学び楽しめる4泊6日になっています。



事前に練習してきたフラダンスのお披露目(ハワイ大)

■入試問題対策動画配信日
11月21日(土)10:00より
※詳細はHPをご覧ください。

ホットな
情報をお知らせ!

NettyLand 参加校News

「学習講座」の様子をご紹介します!

●東京女学館中学校

本校では、始業前や放課後、長期休暇中に「学習講座」を開講しています。教員が担当する無料の講座で、スケジュールに合わせて自由に選択することができるので、生徒達に大人気です。「やりなおし英文法」「基礎確立化学」など大学入試に直結するもの、「国会見学」「東京理科大学研究室見学」のように日々の学びを深める内容まで様々です。



高校数学の講座の様子。頑張れ受験生!

■入試説明会
第1回11月14日(土)14:00~
第2回12月12日(土)10:00~
(学校HPより要予約)

インターハイ全国6位

●逗子開成中学校

8月に和歌山で行われたインターハイ。本校ヨット部が全国6位に入賞しました。23年連続でインターハイに出場している高校ヨット部ですが、小学校でヨットを経験していた生徒はごくわずかで、大部分が未経験者です。「全国大会に出られるような人生を送りたい」そんな気持ちになったら、逗子開成のヨット部に入学してみたいいかがでしょうか。



チームとしての一体感が好結果の秘訣です。

■入試説明会
11月7日(土) 要予約

早稲田佐賀文化祭2026

●早稲田佐賀中学校

9月3日・4日に前日祭と早稲田佐賀文化祭を開催しました。中1は「唐津の産業」をテーマにした探究学習成果を、スライドや動画を駆使して堂々と発表。中2・3によるフードフェスでは、地元企業の協力を得て地産地消のオリジナルフードを販売しました。キッチンカーとのコラボも実現し、校内全体が大いに賑わうイベントとなりました。



中学生も文化祭を思いっきり楽しめました。

■中学入試 首都圏
(早稲田大学)会場
1月入試:1月11日(月・祝)
2月入試:2月5日(金)
※詳細は本校HP募集要項

生徒がつくる、十文字祭の2日間

●十文字中学校

9月19日(土)・20日(日)に、第67回十文字祭(文化祭)を開催しました。今年のテーマは「Sparkle time trip~うちの青春アップデート~」。学年・クラス・部活動など、それぞれの場所で生徒たちがアイデアを出し合い、準備を重ねてきました。当日はさまざまな企画や発表が行われ、校内は笑顔と活気に包まれました。



タイムトリップを表現したメイン階段の装飾

■学校説明会
11月7日(土)13:30~

新スペース誕生! 選べる自慢の学習空間

●湘南白百合学園中学校

新たに進路スペースが誕生! 大学案内を手に夢を描き、仲間と教え合える開放的な場所で、中学生も先輩の姿から刺激を受けられます。カフェ風のリリースペースや静かな図書室、大学生に相談できるサポートセンターも完備。気分や目的に応じて選べる理想の環境で、夢に向かって楽しく主体的になれる学びを応援します!



生徒たちがのびのびと過ごす学びの空間です!

■入試説明会 【予約受付中】
(小1~小6児童・保護者対象)
11月14日(土)
10:00~14:00~

アメリカ・英国サマーキャンプ

●淑徳中学校

アメリカまたは英国で行われるサマーキャンプは中学1年生から参加可能。ホームステイや英語のレッスンだけではなく、アクティビティや観光、大学訪問などさまざまなイベントがあります。淑徳には、英語を実践的に使うことができる機会が多くあります。失敗を恐れずに英語を環境こそが、英語の技能はもちろんのこと学習意欲も伸ばします。



NIKEでのプレゼンの様子・社員の方からのアドバイスも

■午後・中学体験フェア
(詳細はHPより)
11月14日(土)

芝浦を知る学校見学会

●芝浦工業大学附属中学校

本校では、今年度より中学受験を検討される保護者の方を対象に、教員による少人数制の学校見学会を実施します。授業や施設をご覧いただきながら、本校の教育方針や学びの特色を直接感じていただけます。



■NEW! 学校長のお話 「芝浦の未来、ちょっとのぞいてみませんか。」
学校長講話・ミニ説明会・個別相談会など
12月19日(土)PM ※詳細は学校HPにてご確認ください

「山脇祭」を開催しました!

●山脇学園中学校

9月12日(土)・13日(日)の2日間「山脇祭」を開催しました。この日のために時間かけて準備を進め、「山脇生の個性が星のように輝き、色とりどりの活動が集まって華やかな山脇祭を作り上げたい」という願いを込めたテーマ「星彩万華」にふさわしいものとなりました。ご来校いただいた皆様、本当にありがとうございました。



オープニングセレモニーの様子です!

■入試対策説明会(6年生対象)・
学校説明会(5年生以下対象)・
校内自由見学
12月12日(土)9:00~12:30
約1ヶ月前よりHPで予約開始

進学レーダー

志望校選択の視野を広げる

中学受験情報誌・進学レーダーは時期にあった特集テーマについて、先輩親子の体験談や私学の先生インタビュー、日能研からの学習アドバイスなどリアルな声を毎号掲載。「学習」「生活」「学校選び」のほか、「私学の教育内容や学校生活」など、志望校合格への情報を多面的に、タイムリーにお届け。中学受験の不安や悩みを解消します。



好評
発売中

紙版 定価: 1,430円(税込)

電子版 価格: 1,200円(税込)

2026年3&4月号
発売中 はじめよう中学受験
/図書館大特集

2026年5月号
発売中 まず見ておきたい厳選私学/私学のお金

2026年6&7月号
発売中 研究! 大学付属校
/新校舎と新設備&新制服

2026年8月号
発売中 とことん算数/夏の過ごし方

2026年9月号
発売中 過去問大解剖/海外研修一覧

2026年10月号
発売中 併願2027/横浜・川崎私学

2026年11月号
発売中 受験親子のメンタルケア/入試の採点基準

11/1
発売 入試直前特別号
合格まで前進!
紙版 定価: 1,540円(税込) 電子版 価格: 1,200円(税込)

2026年12月号
11/15 発売 ベストが尽くせる学習法/寮のある私学
志望校合格のためのラストスパート学習法

2027年1&2月号
12/15 発売 これで仕上げの最終チェック/各校の入試当日の対応

※特集のタイトル・内容は、編集の都合上、変更になる場合があります。

進学レーダーのご購入方法

単品

- ①書店 近隣の書店でお買い求めいただけます
- ②みに出版WebShop (5,500円以上(税込)のお買い上げで送料無料)
- ③Web書店 (Amazon、楽天ブックス ほか)
- ④電子版 (Fujisan.co.jp ほか)



定期
購読

毎号発売日にご自宅へ配送いたします。

送料サービス!

- ①みに出版WebShop
- ②Fujisan.co.jp



みに出版

TEL. 03-3770-6930

www.mikuni-webshop.com/

みに出版

検索



豊富な学校行事とともに過ごす、充実の学校生活

「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」の育成を建学の精神に掲げる山手学院。今春に入学したばかりの中1生は、緑豊かな横浜の高台で、多彩な国際交流プログラムと豊富な学校行事が用意された環境で充実した日々を過ごしています。自由な校風の中で感じた学校生活の楽しさや、来春の受験生に向けたメッセージを聞きました。

自由な校風が魅力。 中1生から受験生へ送る言葉

建学の精神を実現するベースは、「自由(Wise Freedom)」です。入学して半年余りの中1生も、「山手の魅力は自由な校風」と口を揃えました。校則の自由度も高く、生活態度も生徒の自主性に任されています。山手の特徴である多彩な国際交流プログラム、活発なクラブ活動、高い進学実績は、生徒たちの高い自己管理能力の上に成り立っているのです。中1生2人に、来春の受験生のために体験に基づくアドバイスをもらいました。「夢はゲームプログラマー」という寺山尽さんは、小6の誕生日に「大好きなゲームは1日1時間」と自分で決めて有言実行。マイペースな諸原希帆さんは、「静かな状態が苦手なので、スマホやテレビも見ていました。でも、勉強の仕方は人それぞれ。大事なことは、自分が集中できる環境を見つけることだと思います」。



中3全員が参加するオーストラリアホームステイ。6泊7日の日程で、国際交流活動の第一歩が始まります。

受験の時は時間配分に気をつけて！
自分に適した勉強方法を見つけてね。



INFORMATION

■学校説明会(来校型/オンライン型) ※要予約

11月 7日(土) 10:00~12:00

11月28日(土) 14:00~16:00

■入試直前説明会(来校型/オンライン型) ※要予約

1月9日(土) 10:00~12:00

入学して半年。
山手の魅力を
教えます！



寺山尽さん
(中1)

さまざまな学校行事が楽しくて
毎日が充実しています

僕が山手を選んだ理由は、学校行事が豊富なことでした。入学して間もない5月に、1泊2日の校外合宿「PA(プロジェクトアドベンチャー)」に出かけました。1クラス3グループに分かれて、さまざまな課題やアスレチックに挑戦しました。仲間たちと協力しながら一つの目的に取り組む体験は、とても有意義な時間となりました。10月の「山手祭」は中高合同の催しで、僕たちのクラスはオリジナル脚本の演劇を披露しました。僕は脚本チームの一員として、謎解きのトリックを考えました。勉強もテニス部のクラブ活動もあって大変だけど、毎日がとても充実しています。



プロジェクトアドベンチャーで共通の趣味を持った友達と仲良くなれたことは、新しい環境に馴染む手助けとなりました。



諸原希帆さん
(中1)

やりたいことをやらせてくれて
自然体でいられる場所です

入学後に感じた山手の魅力は、自由な校風です。生徒の自主性を重んじて、生徒がやりたいことをやらせてくれます。ただし、自然体でいられることは心地良いけれど、そこには責任や義務も生じるので、ここでは自分自身がしっかりしなければいけないという自覚が必要なものにも気付かされました。将来の夢は、父親と同じ航海士になること。山手を選んだ理由の一つが、国際交流プログラムが充実していることでした。中3のオーストラリアホームステイや高2の北米研修プログラムなど、「世界」に触れる機会がたくさん用意されています。留学も視野に入れながら、海を渡る国際人を目指しています。



クラブ活動はダンス部に所属。週3回、中高合同の練習で、「いつかセンターで踊れるようになりたい」と汗を流しています。